

工事番号															
						課長		係長				検算		担当	
令和 8 年度 市道新設改良事業 市道堀金1185号線道路改良工事 閲覧設計書															
市道堀金1185号線 安曇野市堀金烏川															
設 計 大 要								施 工 方 法				請 負			
道路改良工事 L=50.7m 排水工 自由勾配側溝500型 L=39.9m 擁壁工 重力式擁壁H1330～H1800 L=33.4m								施 工 期 間				日 間			
								起工予定年月日				令和 年 月 日			
								竣工予定年月日				令和 9 年 3 月 19 日			
								契約保証方法				金銭的保証			

総括情報表

頁0-0002

事務所名 変更回数 適用単価区分 単価適用地区 実施設計単価表等の適用日	61 安曇野市 0 1 実施単価 50 1 1 中信（2） 08.09.01		
	当 世 代		前 世 代
前払率（%） 消費税率（%） 工種 施工地域区分(共通仮設) 施工地域区分(現場管理) 現場環境改善費率計上分 契約保証方法 豪雪割増 週休2日補正 冬期補正（現管）	40 10 % 04 道路改良 06 一般交通影響有り(2)-2 06 一般交通影響有り(2)-2 02 上記以外 01 金銭的保証 02 豪雪割増無し 09 週単位（土日） 724		

(工事費内訳書)

本工事費

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						
道路改良						
			式			
道路土工						
			式			
作業土工						
			式			
掘削						
	90	m3				工種 第0001号表
床掘り						
	70	m3				工種 第0002号表
埋戻し						
	70	m3				工種 第0003号表
土砂等運搬						
	90	m3				工種 第0004号表
残土等処分						
	90	m3				工種 第0005号表

(工事費内訳書)

本工事費

頁 -0004

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工						
			式			
排水構造物工						
			式			
自由勾配側溝 500×400						
	30		m			工種 第0006号表
横断用自由勾配側溝 500×400						
	2		m			工種 第0007号表
横断用自由勾配側溝 500×500						
	8		m			工種 第0008号表
自由勾配側溝 グレーチング						
	3		枚			工種 第0009号表
自由勾配側溝 甲蓋						
	24		枚			工種 第0010号表
横断用自由勾配側溝 グレーチング						
	5		枚			工種 第0011号表
インバートコンクリート						
	2		m3			工種 第0012号表

(工事費内訳書)

本工事費

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ベンチフリュームボックス 500×500						
	4	m				工種 第0013号表
削孔						
	3	孔				工種 第0014号表
洗い場						
	1	箇所				工種 第0015号表
手動簡易ゲート						
	2	基				工種 第0016号表
暗渠排水管 VUΦ150						
	1	m				工種 第0017号表
取付式分水栓 Φ150						
	2	箇所				工種 第0018号表
擁壁工						
			式			
場所打擁壁工						
			式			
重力式擁壁						
	27	m3				工種 第0019号表

(工事費内訳書)

本工事費

頁 -0006

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
スリッパバー						
	9		本			工種 第0020号表
現場打ちコンクリート						
	4		m			工種 第0021号表
現況フェンス撤去・再設置						
	4		m			工種 第0022号表
補強コンクリート						
	2		箇所			工種 第0023号表
間詰コンクリート						
	1		m3			工種 第0024号表
砕石埋戻し						
	1		m3			工種 第0025号表
縁石工						
			式			
地先境界ブロック						
	29		m			工種 第0026号表
構造物撤去工						
			式			

(工事費内訳書)

本工事費

頁 -0007

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物取壊し工（コンクリート）						
			式			
無筋コンクリート取壊し						
	8	m3				工種 第0027号表
殻運搬（無筋コンクリート）						
	1	m3				工種 第0028号表
殻処分（無筋コンクリート）						
	1	t				工種 第0029号表
BF-500撤去						
	44	m				工種 第0030号表
BF-500 1種蓋撤去						
	2	枚				工種 第0031号表
BF-500 2種蓋撤去						
	17	枚				工種 第0032号表
地先境界ブロック撤去						
	11	m				工種 第0033号表
殻運搬（二次製品）						
	5	m3				工種 第0034号表

(工事費内訳書)

本工事費

頁 -0008

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻処分（二次製品）						
	12	t				工種 第0035号表
構造物取壊し工（アスファルト舗装）						
		式				
舗装版切断						
	5	m				工種 第0036号表
舗装版破碎						
	10	m ²				工種 第0037号表
殻運搬（アスファルト）						
	1	m ³				工種 第0038号表
殻処分（アスファルト）						
	1	t				工種 第0039号表
直接工事費						
現場環境改善費（率分）						
率 0.0142						

(工事費内訳書)

本工事費

頁 -0009

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費率計算額						
補正無の率 0.1278			補正後の率	0.1565		
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						
補正無の率 0.3409			補正後の率	0.3951		
工事原価						
一般管理費等						
補正無の率 0.2386			前払率補正	1.0000		
			契約保証補正	0.0004		
工事価格計						
消費税等相当額計						
率 0.1000						

(工事費内訳書)

本工事費

頁 -0010

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事費計						
(参考) 直接工事費のうち労務費						
(参考) 直接工事費のうち材料費						
(参考) 現場 管理費のうち 法定福利費 率 0.0363						
(参考) 現場管理費のうち建退協制度の掛金						
(参考) 工事原価のうち安全衛生費用						

掘削

工種明細表

工種 第0001号表

頁0-0011

[illegible]

床掘り

工種明細表

工種 第0002号表

頁0-0012

[illegible]

埋戻し

工種明細表

工種 第0003号表

頁0-0013

[illegible]

土砂等運搬

工種明細表

工種 第0004号表

頁0-0014

[illegible]

残土等処分

工種明細表

工種 第0005号表

頁0-0015

[illegible]

自由勾配側溝 500×400

工種明細表

工種 第0006号表

頁0-0016

[illegible]

横断用自由勾配側溝 500×400

工種明細表

工種 第0007号表

頁0-0017

[illegible]

横断用自由勾配側溝 500×500

工種明細表

工種 第0008号表

頁0-0018

[illegible]

自由勾配側溝 グレーチング

工種明細表

工種 第0009号表

頁0-0019

[illegible]

自由勾配側溝 甲蓋

工種明細表

工種 第0010号表

頁0-0020

[illegible]

横断用自由勾配側溝 グレーチング

工種明細表

工種 第0011号表

頁0-0021

[illegible]

インバートコンクリート

工種明細表

工種 第0012号表

頁0-0022

[illegible]

ベンチフリームボックス 500×500

工種明細表

工種 第0013号表

頁0-0023

[illegible]

削孔

工種明細表

工種 第0014号表

頁0-0024

[illegible]

洗い場

工種明細表

工種 第0015号表

頁0-0025

[illegible]

手動簡易ゲート

工種明細表

工種 第0016号表

頁0-0026

[illegible]

暗渠排水管 VUΦ150

工種明細表

工種 第0017号表

頁0-0027

[illegible]

取付式分水栓 Φ150

工種明細表

工種 第0018号表

頁0-0028

[illegible]

重力式擁壁

工種明細表

工種 第0019号表

頁0-0029

[illegible]

スリッパ

工 種 明 細 表

工種 第0020号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
スリッパ						施工 第0 -0017号表
		1	本			
*** 単位当り ***						
		1	本			

工 種 明 細 表

工種 第0021号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場打ちコンクリート						施工 第0 -0018号表
		1	m			
*** 単位当り ***						
		1	m			

現況フェンス撤去・再設置

工種明細表

工種 第0022号表

頁0-0032

[illegible]

工 種 明 細 表

工種 第0023号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
補強コンクリート						施工 第0 -0023号表
		1	箇所			
*** 単位当り ***						
		1	箇所			

間詰コンクリート

工種明細表

工種 第0024号表

頁0-0034

[illegible]

碎石埋戻し

工種明細表

工種 第0025号表

頁0-0035

[illegible]

工種明細表

工種 第0026号表

[illegible]

無筋コンクリート取壊し

工種明細表

工種 第0027号表

頁0-0037

[illegible]

殻運搬（無筋コンクリート）

工種明細表

工種 第0028号表

頁0-0038

[illegible]

殻処分（無筋コンクリート）

工種明細表

工種 第0029号表

頁0-0039

[illegible]

BF-500撤去

工種明細表

工種 第0030号表

頁0-0040

[illegible]

BF-500 1種蓋撤去

工種明細表

工種 第0031号表

頁0-0041

[illegible]

BF-500 2種蓋撤去

工種明細表

工種 第0032号表

頁0-0042

[illegible]

地先境界ブロック撤去

工種明細表

工種 第0033号表

頁0-0043

[illegible]

殼運搬（二次製品）

工種明細表

工種 第0034号表

頁0-0044

[illegible]

殻処分（二次製品）

工種明細表

工種 第0035号表

頁0-0045

[illegible]

鋪装版切断

工種明細表

工種 第0036号表

頁0-0046

[illegible]

鋪裝版破碎

工種明細表

工種 第0037号表

頁0-0047

[illegible]

殻運搬（アスファルト）

工種明細表

工種 第0038号表

頁0-0048

[illegible]

殻処分（アスファルト）

工種明細表

工種 第0039号表

頁0-0049

[illegible]

施 工 内 訳 表

頁0-0050

掘削

土砂 小規模(標準)

機械構成比： 26.01%

労務構成比：

小規模(標準)

62.89%

材料構成比：

11.10%

市場単価構成比：

0.00%

施工 第0 -0001号表

1
標準単価：

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ（クローラ型） [標準型] 排ガス2次 山積0. 2 8m3	26.01%	供用日		バックホウ（クローラ型） [標準型] 排ガス2次		
運転手（特殊）	62.89%	人		運転手（特殊）		
軽油 小型ローリー パトロール給油	11.10%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土質：土砂 施工数量：小規模(標準)				施工方法：上記以外(小規模) 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0051

床掘り
土砂

施工 第0 -0002号表

機械構成比： 18.73% 労務構成比： 74.16%

小規模

材料構成比： 7.11%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回〕 排ガス2次 山積0. 2 8m3	18.73%	供用日		バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回〕 排ガス2次		
運転手（特殊）	40.26%	人		運転手（特殊）		
普通作業員	33.90%	人		普通作業員		
軽油 小型ローリー パトロール給油	7.11%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施工内訳表

頁0-0052

床掘り

土砂

機械構成比： 18.73%

勞務構成比： 74.16%

小規模

材料構成比： 7.11%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0002号表

1
標準単価：

m 3 当り

[illegible]

施 工 内 訳 表

頁0-0053

埋戻し
小規模

施工 第0 -0003号表

機械構成比： 8.87% 労務構成比： 87.15% 材料構成比： 3.98% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回〕 排ガス2次 山積0. 2 8m3	8.27%	供用日		バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回〕 排ガス2次		
タンパ及びランマ〔ランマ〕 質量6 0～8 0 k g	0.60%	供用日		タンパ及びランマ〔ランマ〕		
普通作業員	50.03%	人		普通作業員		
特殊作業員	19.35%	人		特殊作業員		
運転手（特殊）	17.77%	人		運転手（特殊）		
軽油 小型ローリー パトロール給油	3.14%	L		軽油 パトロール給油		

施 工 内 訳 表

頁0-0054

埋戻し
小規模

施工 第0 -0003号表

機械構成比： 8.87% 労務構成比： 87.15% 土砂 材料構成比： 3.98% 市場単価構成比： 0.00% 1 m3 当り 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ガソリン レギュラー スタンド	0.84%	L		ガソリン レギュラー スタンド		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
施工方法：上記以外(小規模) 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				土質：土砂		

施 工 内 訳 表

頁0-0055

土砂等運搬

小規模 DID区間なし 6.0km以下

機械構成比： 26.52% 労務構成比：

バックホ 山積0.28m3(平積0.2m3)

61.90% 材料構成比： 11.58%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0004号表

1
標準単価：

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級	26.52%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	61.90%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型ローリー パトロール給油	11.58%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土砂等発生現場：小規模 土質：土砂(岩塊・玉石混り土含む) 運搬距離：6.0km以下				積込機種・規格：バックホ 山積0.28m3(平積0.2m3) DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0056

施工 第0 -0005号表

100

m3

当り

処分費
残土

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	m3			
*** 合 計 ***	100	m3			
*** 単位当り ***	1	m3			
処分費（円／m3）：					

施 工 内 訳 表

頁0-0057

排水構造物工 自由勾配側溝 縦断500×400

施工 第0 -0006号表

1000kg/個以下

基礎碎石施工あり

10

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工 自由勾配側溝 (L2000) 1000kg以下 制約無 昼間	10.000	m			
自由勾配側溝	5.000	個			
生コン 18-8-25 (20) -BB (W/C=60%以下)	0.636	m ³			
再生クラッシャーラン 40mm以下	1.068	m ³			
生コン 18-8-25 (20) -BB (W/C=60%以下)	0.000	m ³			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			
自由勾配側溝規格：自由勾配側溝各種 (L=2000) 基礎コンクリート規格：18-8-25 高炉 基礎コンクリート夜間割増：夜間割増なし			自由勾配側溝質量：1000kg/個以下 基礎コンクリート小型車割増：小型車割増なし 基礎コンクリート設計量 (m ³ /10m)：0.6		
基礎碎石施工の有無：基礎碎石施工あり 基礎碎石設計量 (m ³ /10m)：0.89			基礎碎石規格：再生クラッシャーラン RC-40 底部コンクリート規格：18-8-25 高炉 底部コンクリート夜間割増：夜間割増なし		
底部コンクリート小型車割増：小型車割増なし 底部コンクリート設計量 (m ³ /10m)：0			夜間作業の有無：夜間作業 (20時～6時) なし 自由勾配側溝単価 (円/個)：		
時間的制約の有無：時間的制約なし					

施 工 内 訳 表

頁0-0058

排水構造物工 自由勾配側溝 横断500×400

施工 第0 -0007号表

1000kg/個以下

基礎碎石施工あり

10

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工 自由勾配側溝 (L2000) 1000kg以下 制約無 昼間	10.000	m			
自由勾配側溝	5.000	個			
生コン 18-8-25 (20) -BB (W/C=60%以下)	1.272	m ³			
再生クラッシャーラン 40mm以下	1.068	m ³			
生コン 18-8-25 (20) -BB (W/C=60%以下)	0.000	m ³			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			
自由勾配側溝規格：自由勾配側溝各種 (L=2000) 基礎コンクリート規格：18-8-25 高炉 基礎コンクリート夜間割増：夜間割増なし			自由勾配側溝質量：1000kg/個以下 基礎コンクリート小型車割増：小型車割増なし 基礎コンクリート設計量 (m ³ /10m)：1.2		
基礎碎石施工の有無：基礎碎石施工あり 基礎碎石設計量 (m ³ /10m)：0.89			基礎碎石規格：再生クラッシャーラン RC-40 底部コンクリート規格：18-8-25 高炉 底部コンクリート夜間割増：夜間割増なし		
底部コンクリート小型車割増：小型車割増なし 底部コンクリート設計量 (m ³ /10m)：0			夜間作業の有無：夜間作業 (20時～6時) なし 自由勾配側溝単価 (円/個)：		
時間的制約の有無：時間的制約なし					

施 工 内 訳 表

頁0-0059

排水構造物工 自由勾配側溝 横断500×500

施工 第0 -0008号表

1000kg／個以下

基礎碎石施工あり

10

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工 自由勾配側溝 (L2000) 1000kg以下 制約無 昼間	10.000	m			
自由勾配側溝	5.000	個			
生コン 18-8-25 (20) -BB (W/C=60%以下)	1.272	m ³			
再生クラッシャーラン 40mm以下	1.068	m ³			
生コン 18-8-25 (20) -BB (W/C=60%以下)	0.000	m ³			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			
自由勾配側溝規格：自由勾配側溝各種 (L=2000) 基礎コンクリート規格：18-8-25 高炉 基礎コンクリート夜間割増：夜間割増なし			自由勾配側溝質量：1000kg／個以下 基礎コンクリート小型車割増：小型車割増なし 基礎コンクリート設計量 (m ³ ／10m)：1.2		
基礎碎石施工の有無：基礎碎石施工あり 基礎碎石設計量 (m ³ ／10m)：0.89			基礎碎石規格：再生クラッシャーラン RC-40 底部コンクリート規格：18-8-25 高炉 底部コンクリート夜間割増：夜間割増なし		
底部コンクリート小型車割増：小型車割増なし 底部コンクリート設計量 (m ³ ／10m)：0			夜間作業の有無：夜間作業 (20時～6時) なし 自由勾配側溝単価 (円／個)：		
時間的制約の有無：時間的制約なし					

施 工 内 訳 表

頁0-0060

排水構造物工 蓋版 縦断グレーチング開閉式
グレーチング蓋版各種

施工 第0 -0009号表

40を超え170kg/枚以下

100

枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工 蓋版（コンクリート・銅製） 40超170kg以下 制約無 昼間	100.000	枚			
側溝蓋	100.000	枚			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	枚			
*** 単位当り ***	1	枚			
作業区分：据付 蓋版質量：40を超え170kg/枚以下 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし 蓋版単価（円/枚）：			蓋版の種類：グレーチング蓋版各種 施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0061

排水構造物工 蓋版

施工 第0 -0010号表

自由勾配側溝用コンクリート蓋

車道用 幅500用 長500

100

枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工 蓋版（コンクリート・銅製） 40超170kg以下 制約無 昼間	100.000	枚			
自由勾配側溝用コンクリート蓋 L=0.5 幅500用 一般及び防音型蓋2枚タイプ 共通	100.000	枚			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	枚			
*** 単位当り ***	1	枚			
作業区分：据付 蓋版規格（自由勾配側溝用コンクリート蓋）：車道用 幅500用 長500 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし 蓋版単価（円／枚）：			蓋版の種類：自由勾配側溝用コンクリート蓋 施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0062

排水構造物工 蓋版 横断グレーチング
グレーチング蓋版各種

40を超え170kg/枚以下

施工 第0 -0011号表

100

枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工 蓋版（コンクリート・銅製） 40超170kg以下 制約無 昼間	100.000	枚			
側溝蓋	100.000	枚			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	枚			
*** 単位当り ***	1	枚			
作業区分：据付 蓋版質量：40を超え170kg/枚以下 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし 蓋版単価（円/枚）：			蓋版の種類：グレーチング蓋版各種 施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0063

ボックスカルバート BF-BOX500

施工 第0 -0012号表

据付

2.0m/個

1

m 当り

機械構成比： 6.02%

労務構成比：

20.77%

材料構成比： 73.21%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料 ～低騒～排ガス3次 25t吊(燃料油脂費含む)	2.69%	日		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料		
普通作業員	4.70%	人		普通作業員		
土木一般世話役	2.39%	人		土木一般世話役		
特殊作業員	2.18%	人		特殊作業員		
ボックスカルバート ベンチフリュームボックス500型 L2000	73.21%	個		RCボックスカルバート B 6 0 0 × H 6 0 0 × L 2 0 0 0		
積算単価		式		積算単価		

施 工 内 訳 表

頁0-0064

ボックスカルバート BF-BOX500

施工 第0 -0012号表

据付

2.0m/個

1

m 当り

機械構成比： 6.02%

労務構成比：

20.77%

材料構成比： 73.21%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
*** 単位当り ***						
作業区分：据付 内空幅・内空高(m)：0<B≤1.25 0<H≤1.25 PC鋼材による縦締め：PC鋼材による縦締めなし				製品長：2.0m/個 基礎材種別：基礎碎石+均しコンクリート ラッセンクレーン賃料補正係数：1		

施 工 内 訳 表

頁0-0065

コンクリート削孔（電動ハンマドリル）
30mm以上200mm未満

施工 第0 -0013号表

1 孔 当り

機械構成比：2.15%		労務構成比：95.53%		材料構成比：2.32%		市場単価構成比：0.00%		標準単価：	
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 位	単 価		代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考
発動発電機「ガソリンエンジン駆動」賃料 2 k V A		1.03%	日			発動発電機「ガソリンエンジン駆動」賃料			
電動ハンマドリル 径 3 8 ～ 4 0 mm		0.72%	供用日			電動ハンマドリル			
特殊作業員		45.54%	人			特殊作業員			
普通作業員		18.55%	人			普通作業員			
土木一般世話役		13.59%	人			土木一般世話役			
ガソリン レギュラー スタンド		1.89%	L			ガソリン レギュラー スタンド			

施 工 内 訳 表

頁0-0066

コンクリート削孔（電動ハンマドリル）
30mm以上200mm未満

施工 第0 -0013号表

1

孔 当り

機械構成比： 2.15% 労務構成比： 95.53% 材料構成比： 2.32% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
削孔深さ：30mm以上200mm未満				豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

現場打ち集水桝・街渠桝（本体） 洗い場

18-8-25(W/C=60%以下) 高炉（BB） 0.58m3を超え0.61m3以下

機械構成比： 0.95% 労務構成比： 83.84% 材料構成比： 15.21%

施工 第0 -0014号表

一般養生・特殊養生(練炭)

1
標準単価：

箇所 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ〔クローラ型・クレーン付〕賃料 ～排ガス2014 山積0.8m3	0.83%	日		バックホウ〔クローラ型・クレーン付〕賃料		
バックホウ〔クローラ型〕賃料 ～排ガス2014 山積0.8m3	0.07%	日		バックホウ〔クローラ型〕賃料		
型わく工	32.41%	人		型わく工		
普通作業員	25.89%	人		普通作業員		
土木一般世話役	10.79%	人		土木一般世話役		
特殊作業員	2.77%	人		特殊作業員		

施 工 内 訳 表

現場打ち集水桝・街渠桝（本体） 洗い場

18-8-25(W/C=60%以下) 高炉（BB）

0.58m3を超え0.61m3以下

一般養生・特殊養生(練炭)

施工 第0 -0014号表

1

箇所 当り

機械構成比： 0.95%

労務構成比： 83.84%

材料構成比： 15.21%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
生コン 18-8-25 (20) -BB (W/C=60%以下)	14.47%	m3		生コンクリート 18-8-25 高炉 W/C60%		
軽油 小型ローリー パトロール給油	0.48%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
1箇所当りコンクリート使用量：0.58m3を超え0.61m3以下 養生工の種類：一般養生・特殊養生(練炭) コンクリート規格：18-8-25(W/C=60%以下) 生コンクリート夜間割増：夜間割増なし				コンクリート打設工法：バックホ(クレーン機能付)打設 コンクリートセメント種類： 高炉（BB） 生コンクリート小型車割増：小型車割増なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0069

暗渠排水管 VUΦ150

施工 第0 -0015号表

据付

直管

1

m 当り

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 51.18%

材料構成比： 48.82%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	36.39%	人		普通作業員		
土木一般世話役	14.79%	人		土木一般世話役		
暗渠排水管 硬質塩化ビニル管 VUΦ150	48.82%	m		暗渠排水管 直管 ポリエチレン吸水管 φ75		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
作業区分：据付 呼び径：50～150mm				管種別：直管 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0070

重力式擁壁

1mを超え2m未満

機械構成比：

3.01%

労務構成比：

18-8-40(W/C=60%以下) 高炉 (BB)

67.93%

材料構成比：

29.06%

一般養生

市場単価構成比：

施工 第0 -0016号表

0.00%

1
標準単価：

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回] 超低・C付・排2014 山0.45m3	2.07%	供用日		バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回] 超低・C付・排2014		
型わく工	16.80%	人		型わく工		
普通作業員	14.18%	人		普通作業員		
土木一般世話役	12.12%	人		土木一般世話役		
特殊作業員	2.37%	人		特殊作業員		
生コン 18-8-40-BB (W/C=60%以下)	28.68%	m3		生コンクリート 18-8-25 高炉 W/C60%		

施 工 内 訳 表

頁0-0071

重力式擁壁

1mを超え2m未満

機械構成比：

3.01%

労務構成比：

18-8-40(W/C=60%以下) 高炉 (BB)

67.93%

材料構成比：

29.06%

一般養生

市場単価構成比：

施工 第0 -0016号表

0.00%

標準単価：

1

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
軽油 小型ローリー パトロール給油	0.26%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
擁壁平均高さ：1mを超え2m未満 均しコンクリートの有無：均しコンクリートなし 圧送管延長距離区分：延長無し コンクリート規格：18-8-40(W/C=60%以下) 生コンクリート夜間割増：夜間割増なし				基礎碎石の有無：基礎碎石あり 養生工の種類：一般養生 コンクリート種類： 高炉 (BB) 生コンクリート小型車割増：小型車割増なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

スリップバー

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0017号表

頁0-0072

1 本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄筋用小型丸鋼 SR235 径25	0.0027	t			
硬質塩化ビニル管（プレーンエンド） 一般管 VP-30	0.45	m			
*** 単位当り ***	1	本			

現場打ちコンクリート

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0018号表

頁0-0073

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 一般養生 小型車割増なし 夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ	1.07	m 3			施工 第0-0019号表 人力打設
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	14.2	m 2			施工 第0-0020号表
再生クラッシャーラン 4 0 mm以下	0.24	m 3			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			

施 工 内 訳 表

頁0-0074

コンクリート 無筋・鉄筋構造物

一般養生 小型車割増なし

機械構成比： 0.00% 労務構成比：

夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ

28.68% 材料構成比： 71.32%

人力打設

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0019号表

1
標準単価：

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	12.85%	人		普通作業員		
特殊作業員	7.30%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	6.58%	人		土木一般世話役		
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	71.32%	m3		生コンクリート 24-12-25 高炉 W/C55%		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施工内訳表

頁0-0075

コンクリート 無筋・鉄筋構造物

一般養生 小型車割増なし

夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ 人力打設

施工 第0 -0019号表

1

m 3 当り

機械構成比： 0.00% 勞務構成比： 28.68% 材料構成比： 71.32% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

[illegible]

施 工 内 訳 表

頁0-0076

型枠

一般型枠

機械構成比：

0.00%

労務構成比：

鉄筋・無筋構造物

100.00%

材料構成比：

0.00%

市場単価構成比：

施工 第0 -0020号表

標準単価：

1 m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型わく工	46.66%	人		型わく工		
普通作業員	25.14%	人		普通作業員		
土木一般世話役	9.51%	人		土木一般世話役		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
型枠の種類：一般型枠				構造物の種類：鉄筋・無筋構造物		

施 工 内 訳 表

頁0-0077

転落防止柵撤去工 現況フェンス撤去
パネル式 コンクリート建込用

支柱間隔 1 m

施工 第0 -0021号表

100 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
横断・転落防止柵撤去 ビーム式・パネル式 コンクリート建込用	100.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当り ***	1	m			
防護柵種別：転落防止柵 支柱間隔：支柱間隔 1 m 夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし			施工区分：パネル式 コンクリート建込用 時間的制約の有無：時間的制約なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0078

転落防止柵設置工(手間のみ)現況フェンス再設置

施工 第0 -0022号表

パネル式（縦格子型）コンクリート建込用 支柱間隔 1m

100 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
横断・転落防止柵設置 ビーム式・パネル式 コンクリート建込用（手間のみ） （充填材は含む）	100.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当り ***	1	m			
防護柵種別：転落防止柵 施工区分：パネル式（縦格子型）コンクリート建込用 施工規模：施工規模 100m未満			作業区分：設置（手間のみ） 支柱間隔：支柱間隔 1m 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし		

補強コンクリート

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0023号表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 一般養生 小型車割増なし 夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ	0.1	m 3			施工 第0-0019号表 人力打設
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.4	m 2			施工 第0-0020号表
*** 単位当り ***	1	箇所			

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0024号表

コンクリート 無筋・鉄筋構造物

一般養生 小型車割増なし

夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ

バックホ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比： 3.50%

労務構成比：

34.96%

材料構成比：

61.54%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料 ～排ガス2014 山積0.8m3	3.31%	日		バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料		
特殊作業員	10.07%	人		特殊作業員		
普通作業員	9.38%	人		普通作業員		
土木一般世話役	7.04%	人		土木一般世話役		
運転手 (特殊)	6.40%	人		運転手 (特殊)		
生コン 18-8-25 (20) -BB (W/C=60%以下)	59.80%	m3		生コンクリート 24-12-25 高炉 W/C55%		

施 工 内 訳 表

頁0-0081

コンクリート 無筋・鉄筋構造物

一般養生 小型車割増なし

機械構成比： 3.50% 労務構成比：

夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ

材料構成比： 61.54%

バックホ(クレーン機能付)打設

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0024号表

1
標準単価：

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
軽油 小型ローリー パトロール給油	1.65%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
構造物種別：無筋・鉄筋構造物 養生工の種類：一般養生 コンクリート規格：18-8-25(W/C=60%以下) 生コンクリート夜間割増：夜間割増なし				打設工法：バックホ(クレーン機能付)打設 コンクリート種別： 高炉 (BB) 生コンクリート小型車割増：小型車割増なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

碎石埋戻し
RC-40

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0025号表

頁0-0082

10 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	10	m 3			施工 第0-0026号表
再生クラッシャーラン 4 0 mm以下	11	m 3			
*** 合 計 ***	10	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			

施 工 内 訳 表

頁0-0083

埋戻し
最大埋戻幅1m未満

施工 第0 -0026号表

1 m3 当り

機械構成比： 8.95%		労務構成比： 87.50%		材料構成比： 3.55%		市場単価構成比： 0.00%		標準単価： 1	
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考	
バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回〕 超低・排ガス2014 山積0.45m3		8.37%	供用日		バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回〕 超低・排ガス2014				
タンパ（ランマ）賃料 質量60～80kg		0.58%	日		タンパ（ランマ）賃料				
普通作業員		53.26%	人		普通作業員				
特殊作業員		25.42%	人		特殊作業員				
運転手（特殊）		8.82%	人		運転手（特殊）				
軽油 小型ローリー パトロール給油		2.72%	L		軽油 パトロール給油				

施 工 内 訳 表

頁0-0084

施工 第0 -0026号表

埋戻し
最大埋戻幅1m未満

1 m3 当り

機械構成比：8.95%		労務構成比：87.50%		材料構成比：3.55%		市場単価構成比：0.00%		標準単価：	
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 位	単 価		代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考
ガソリン レギュラー スタンド		0.83%	L			ガソリン レギュラー スタンド			
積算単価			式			積算単価			
*** 単位当り ***									
施工方法：最大埋戻幅1m未満						豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ			

施 工 内 訳 表

頁0-0085

地先境界ブロック

施工 第0 -0027号表

設置

養生工あり

1

m 当り

機械構成比： 0.33%

労務構成比：

B種(150×120×600)

72.88%

材料構成比：

26.79%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ [クローラ型] 賃料 ～排ガス2014 山積0.8m3	0.33%	日		バックホウ [クローラ型] 賃料		
普通作業員	27.58%	人		普通作業員		
土木一般世話役	14.61%	人		土木一般世話役		
特殊作業員	12.94%	人		特殊作業員		
型わく工	11.10%	人		型わく工		
地先境界ブロック B 150×120×600	15.85%	個		地先境界ブロック B 150×120×600		

施 工 内 訳 表

頁0-0086

地先境界ブロック

施工 第0 -0027号表

設置

B種(150×120×600)

養生工あり

1

m 当り

機械構成比：

0.33%

労務構成比：

72.88%

材料構成比：

26.79%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	9.92%	m ³		生コンクリート 18-8-25 高炉 W/C60%		
再生クラッシャーラン 40mm以下	0.71%	m ³		再生クラッシャーラン RC-40		
軽油 小型ローリー パトロール給油	0.31%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
作業区分：設置 基礎碎石の有無：基礎碎石あり 養生工の有無：養生工あり 均し基礎コンクリート種類： 高炉（BB） 生コンクリート小型車割増：小型車割増なし				ブロック規格：B種(150×120×600) 均し基礎コンクリートの有無：均し基礎コンクリートあり 基礎碎石規格：再生クラッシャーラン RC-40 均し基礎コンクリート規格：18-8-25(W/C=60%以下) 生コンクリート夜間割増：夜間割増なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0087

構造物とりこわし 無筋コンクリート
無筋構造物 機械施工

低騒音・低振動対策 不要

施工 第0 -0028号表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工 制約無 昼間	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	m3			
構造物区分：無筋構造物 低騒音・低振動対策の有無：低騒音・低振動対策 不要 時間的制約の有無：時間的制約なし			施工区分： 機械施工 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0088

殻運搬

施工 第0 -0029号表

コンクリート(無筋)構造物とりこわし

機械積込 DID区間なし 5.7km以下

1 m3 当り

機械構成比： 40.77% 労務構成比：

44.82% 材料構成比： 14.41%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	40.77%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	44.82%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型ローリー パトロール給油	14.41%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業：コンクリート(無筋)構造物とりこわし DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分：機械積込 運搬距離：5.7km以下		

処分費（無筋コンクリート）

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0030号表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	t			
*** 合 計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			
処分費（円／t）：					

施 工 内 訳 表

頁0-0090

地先境界ブロック撤去
処分

施工 第0 -0031号表

1 m 当り

機械構成比： 4.20% 労務構成比： 94.24% 材料構成比： 1.56% 市場単価構成比： 0.00%				標準単価： 1 m 当り		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ [クローラ型・超小旋回] 賃料 排ガス2次 山積0. 2 2m3	4.20%	日		バックホウ [クローラ型・超小旋回] 賃料		
普通作業員	47.88%	人		普通作業員		
土木一般世話役	19.46%	人		土木一般世話役		
運転手 (特殊)	18.15%	人		運転手 (特殊)		
軽油 小型ローリー パトロール給油	1.56%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		

地先境界ブロック撤去処分

頁0-0091

施工 第0 -0031号表

m 当り

機械構成比：

4.20%

勞務構成比：

94.24%

材料構成比：

1.56%

市場単価構成比：

0.00%

1
標準単価：

[illegible]

施 工 内 訳 表

頁0-0092

殻運搬

施工 第0 -0032号表

コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし

機械積込 DID区間なし 5.7km以下

1 m3 当り

機械構成比： 40.77% 労務構成比：

44.82% 材料構成比： 14.41%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	40.77%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	44.82%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型ローリー パトロール給油	14.41%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業：コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分：機械積込 運搬距離：5.7km以下		

処分費（二次製品）

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0033号表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	t			
*** 合 計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			
処分費（円／t）：					

施 工 内 訳 表

頁0-0094

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比：

15.05%

労務構成比：

15cm以下

58.43%

材料構成比：

26.52%

市場単価構成比：

施工 第0 -0034号表

1
標準単価：

m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音 切削深20cm級 B径56cm	10.24%	供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		
特殊作業員	19.96%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	10.88%	人		土木一般世話役		
普通作業員	8.92%	人		普通作業員		
ブレード (コンクリートカッタ) 径18インチ (45cm)	22.39%	枚		ブレード (コンクリートカッタ) 径18インチ (45cm)		
ガソリン レギュラー スタンド	2.81%	L		ガソリン レギュラー スタンド		

施 工 内 訳 表

頁0-0095

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比：

15.05%

労務構成比：

15cm以下
58.43%

材料構成比：

26.52%

市場単価構成比：

施工 第0 -0034号表

0.00%

1
標準単価：

m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構 成 比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単 価(東京地区)	備 考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				アスファルト舗装版厚：15cm以下		

施 工 内 訳 表

頁0-0096

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比：

12.85%

労務構成比：

障害等なし

81.24%

材料構成比：

5.91%

市場単価構成比：

施工 第0 -0035号表

標準単価：

1 m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料 ～超低・～排ガス3次 山積0. 4 5 m3	12.85%	日		バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料		
土木一般世話役	29.54%	人		土木一般世話役		
運転手 (特殊)	27.52%	人		運転手 (特殊)		
普通作業員	24.18%	人		普通作業員		
軽油 小型ローリー パトロール給油	5.91%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		

施 工 内 訳 表

頁0-0097

舗装版破碎
アスファルト舗装版

施工 第0 -0035号表

機械構成比： 12.85% 労務構成比： 81.24% 障害等なし

材料構成比： 5.91%

市場単価構成比： 0.00%

1
標準単価：

m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 騒音振動対策：騒音振動対策不要 積込作業の有無：積込作業あり				障害等の有無：障害等なし 舗装版厚：15cm以下 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0098

殻運搬

舗装版破碎 DID区間なし 6.5km以下

機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下)

施工 第0 -0036号表

1

m3 当り

機械構成比： 44.05% 労務構成比：

39.87%

材料構成比： 16.08%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	44.05%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	39.87%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型ローリー パトロール給油	16.08%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業：舗装版破碎 DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分：機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) 運搬距離：6.5km以下		

処分費（アスファルト）

施 工 内 訳 表

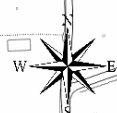
施工 第0 -0037号表

100 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	t			
*** 合 計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			
処分費（円／t）：					

位置図

令和8年度 市道新設改良事業 市道堀金1185号線道路改良工事

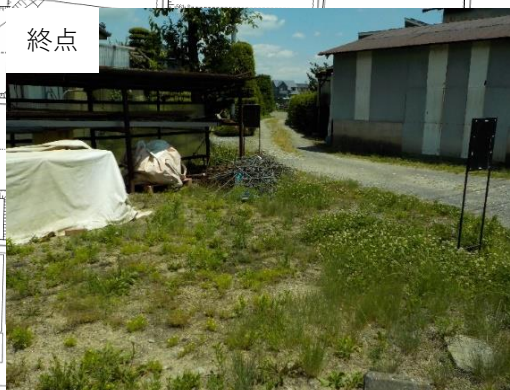


起点



拾ヶ堰橋

終点



特記仕様書

工事名：令和８年度 市道新設改良事業 市道堀金 1185 号線道路改良工事

箇所名：安曇野市 堀金烏川

本工事の施工にあたっては指定された図書を参考にし、『安曇野市土木工事共通仕様書』（安曇野市ホームページを参照）の内容に従うとともに、以下の事項について施工条件とする。

1 工事内容

- (1) 工事概要は金抜き設計書のとおりとする。
- (2) 本工事は受注者希望による電子納品の対象工事である。実施にあたっては、「電子納品に係る実施要領」によるものとする。
- (3) 本工事は情報共有システムを利用する対象工事である。利用にあたっては、「情報共有システム実施要領」によるものとする。
- (4) 本工事は週休２日工事の対象工事である。「安曇野市週休２日工事実施要領」に従い取り組むものとする。ただし、令和８年12月29日から令和９年１月３日は、週休２日の取組みを実施する期間から除くものとする。また、工事契約後、週休２日対象期間において、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間が生じる場合は、受発注者間で協議して現場閉所による週休２日の対象外とする作業と期間を決定するものとする。
(参考)「安曇野市週休２日工事実施要領」
- (5) 本工事は「ＩＣＴ活用工事の実施方針」に基づき、ＩＣＴ技術の活用が可能な建設工事である。実施にあたっては、各工種の「ＩＣＴ活用工事実施要領（国土交通省）」によるものとする。
(参考)「ＩＣＴ活用工事の実施方針・実施要領」
- (6) 本工事は、「長野県建設キャリアアップシステム活用工事試行要領」に基づく、建設キャリアアップシステム活用試行工事である。
(参考)「長野県建設キャリアアップシステム活用工事試行要領」
- (7) 上記(2) (5) (6)の実施または活用の希望にあたっては、工事請負契約締結後に安曇野市土木工事共通仕様書別紙－２『実施希望調書』を監督員へ提出し、確認を受けること。

2 工期関係

工期は、雨天・休日等を見込み、工事開始日（契約日）から令和９年３月 19 日までとする。

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含んでいる。

工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

①準備期間	30 日間
②後片付け期間	20 日間
③雨休率（実働工期日数に休日と悪天候により作業ができない日数を見込むための係数） 実働日数×係数	0.77
④その他の作業不能日	日間

著しい悪天候や気象状況より工程が過去５年度分の気象庁及び環境省の最寄りの観測所のデータより年間の平均発生日数を算出した日数から著しく乖離し、かつ作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議、請求することができる。

3 工程関係

本工事に際し、適切な工程を計画すること。

また、周辺住民、地域関係者に対しては通知・連絡等を必ず実施し、周知すること。

4 発生土・廃棄物関係

- (1) 本工の施工において生じる発生土の処分については処分先を指定し、その他産業廃棄物の処分については処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

なお、発生土の処分に関して、受注者の都合により、指定の処分先によることができない場合については、事前に監督員と変更協議をおこなうこと。

- (2) 建設発生土 【 指定 】

搬出先の名称	処分費	運搬距離	処理施設の所在地等
共和興業(株)	1,900 円/m ³	5.6km	

上記の搬出先について、原則として変更しない。なお、発注時点で想定していないやむを得ない事情等により、搬出先が変更となった場合は、設計変更の対象とする。

- (3) 特定建設資材廃棄物（建設リサイクル法） 【 参考 】

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等				
アスファルト塊		再利用	処理工場名	共和リテック(株)	距離	5.6	km
			数 量	1	t	・	m ³
コンクリート塊	無筋 Co	再利用	処理工場名	共和リテック(株)	距離	5.6	km
			数 量	1	t	・	m ³
	鉄筋 Co	再利用	処理工場名		距離		km
			数 量		t	・	m ³
	二次 製品	再利用	処理工場名	共和リテック(株)	距離	5.6	km
			数 量	12	t	・	m ³
建設発生木材			処理工場名		距離		km
			数 量		t	・	m ³

※処理場名は積算上の条件であり、処理場を指定するものではない。

※排出する対象物が設計寸法と異なる場合は、発注者と協議すること。その際、寸法等を確認できる資料を提出すること。

- (4) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針） 【 参考 】

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等			
木くず (抜根・伐採材)		再利用	処理工場名		距離	km
			数 量	t	・ m ³	
汚 泥			処理工場名		距離	km
			数 量	t	・ m ³	
その他（金属クズ他）			処理工場名		距離	km
			数 量	t	・ m ³	

※処理場名は積算上の条件であり、処理場を指定するものではない。

※積算に用いる木くず処理量の体積 — 重量換算は、実施設計単価表に記載される換算係数を用いる。なお、体積(m³)での確認となる場合は、体積を確認できるよう1台毎写真管理すること。

※伐採材については、有価売却を検討すること。

建設工事請負契約書において、処分費・運搬費が上記(3)、(4)に明示した金額より低額の場合は、設計変更の対象とする。

5 その他

(1) 関係機関・自治体等との近接協議

関係機関等	事 項	制約内容	時 期
安曇野市 学校教育課	小中学校の通学路確認	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
小中学校	関係小中学校の通学路に係る周知。各種行事調整。	上記と同様	上記と同様
幼稚園・ 認定こども園	バス運行、通園路などの確認。各種行事調整。	上記と同様	上記と同様
安曇野市 文化課	埋蔵文化財	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
地元区長など	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	区長、隣組長など指導のもと	上記と同様
地元市議会議員	工事内容、工事期間、迂回路などの説明。		契約後即対応のこと。
工事沿線住民	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、要求内容が無理難題と判断される場合には、断ることも必要である。また、要求内容については監督員へ報告すること。特に工事金額に係る内容は協議を交わすこと。)	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
工事区間内農地所有者又は管理者及び工事影響範囲の利害関係者など	農地については、工事の進捗及び営農上支障になることの調整。その他利害関係者との調整。	上記と同様	上記と同様
周辺店舗、事業所など	駐車場、案内看板などの調整。	上記と同様	上記と同様
N T T	電柱、架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	関係機関指導のもと	上記と同様

中部電力	電柱、架空線等の移設調整。 また、本工事事への影響確認。	上記と同様	上記と同様
あづみ野テレビ	架空線等の移設調整。また、 本工事事への影響確認。	上記と同様	上記と同様
穂高自動車 教習所	教習コースの確認	上記と同様	上記と同様
関係官公庁	本工事事に係ること	上記と同様	上記と同様
その他	状況に応じて対応すること。	上記と同様	苦情については、即対応のこと。要望については、監督員と協議のうえ対応すること。

(2) 個別事項

- ①品質検査の場所は、別途監督員が指示する場所で行うこと。
- ②コンクリート構造物施工における養生について、寒中養生を行った場合、実施数量を報告すること。
- ③現況水路においては、取入口が複数存在しているため、水路工施工時には、地権者及び監督員と協議の上、現況機能回復を行うこと。
- ④創意工夫については、監督員と協議し、実施内容を完了時までには報告すること。
- ⑤本工事では、現場環境改善に係る経費を当初設計にて計上している。
 - ア 実施する内容については、安曇野市土木工事共通仕様書 別紙ー5の中から原則として各計上費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1内容ずつ（いずれか1費目のみ2内容）、合計5つの内容を選択すること。

選択にあたっては、地域の状況や工事内容等により、実施費目数及び実施内容を変更してもよい。
 - イ この経費は率計上されているため、実施する内容が巨額となり、率計上分では行うことが適当ではないと判断される場合は、積上げ計上とする。

積上げ計上分については、事前に監督員と協議すること。
 - ウ この経費の設計変更については、実費精算等の設計変更は行わない。ただし、対象金額の変動に伴う現場環境改善費率の変更は行う。
 - エ 受発注者協議により、内容の実施が不要と判断された場合については、費用の全額を減額する。
 - オ 主に現場の施設や設備に対する熱中症対策・防寒対策に関する費用については、率分の計上ではなく、対策の妥当性を確認の上、積み上げ計上を行うものとする。
- ⑥本工事により亡失した境界杭については、必ず復元を行うこと。また、境界復旧後は、監督員に精度管理表を提出すること。
 - ア 境界復元作業費用は、共通仮設費率（準備費）に含む。
 - イ 境界杭については、現地の物を再利用し復旧することとし、紛失した場合は請負業者の責任において用意すること。
- ⑦その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議すること。

令和8年8月1日適用版

数 量 集 計 表

工 種	項 目	規 格 等	数 量	単位		摘 要
道路改良工事						
道路土工						
	掘削	土砂	85.6	m3	90	
	床掘	土砂	74.4	m3	70	
	埋戻し	発生土	72.0	m3	70	
	土砂等運搬	運搬距離 km	88.3	m3	90	
	残土等処分		88.3	m3	90	
排水構造物工						
	自由勾配側溝	W500 H400	30.0	m	30	
	横断用自由勾配側溝	W500 H400	2.0	m	2	
		W500 H500	7.9	m	8	
	自由勾配側溝グレーチング	縦断500用 L1000 開閉式	3.0	枚	3	
	自由勾配側溝甲蓋	500用 L500	24.0	枚	24	
	横断用自由勾配側溝グレーチング	横断500用 L1000	5.0	枚	5	
	インバートコンクリート	18-8-25BB	1.5	m3	2	
	ベンチフリュームボックス	500型	4.0	m	4	
	削孔	Φ200	3.0	孔	3	
	洗い場	Co=0.6m3	1.0	箇所	1	
	手動簡易ゲート	200×200 引上式	2.0	基	2	
	暗渠排水管 VUΦ150		1.2	m	1	
	取付式分水栓 Φ150		2.0	箇所	2	
擁壁工						
	重力式擁壁	H1330～H1800	26.9	m3	27	
	スリップバー		9.0	本	9	
	現場打ちコンクリート		4.0	m	4	
	現況フェンス撤去・再設置		4.0	m	4	
	補強コンクリート		2.0	箇所	2	

数 量 集 計 表

工 種	項 目	規 格 等	数 量	単位		摘 要
縁石工	間詰コンクリート		1.3	m3	1	
	砕石埋戻し	RC-40	1.4	m3	1	
	地先境界ブロック	B種	28.7	m3	29	
構造物撤去工	無筋コンクリート	無筋コンクリート取壊し	7.6	m3	8	
		殻運搬(無筋)	0.6	m3	1	
		殻処分(無筋)	1.4	t	1	
	二次製品	BF-500撤去	44.1	m	44	
		BF-500 1種蓋撤去	2.0	枚	2	
		BF-500 2種蓋撤去	17.0	枚	17	
		地先境界ブロック撤去	10.8	m	11	
		殻運搬(二次製品)	4.9	m3	5	
		殻処分(二次製品)	12.3	t	12	
	アスファルト舗装	舗装版切断	5.2	m	5	
		舗装版破碎	10.4	m2	10	
		殻運搬(アスファルト)	0.4	m3	1	
		殻処分(アスファルト)	0.9	t	1	

土 量 計 算 書

測 点	横 断 面 積				平 均 横 断 面 積				距 離	体 積			
	切 取	床 掘	盛 立	埋 戻	切 取	床 掘	盛 立	埋 戻		切 取	床 掘	盛 立	埋 戻
							(As塊処分量)		(コンクリート塊処分量)				
機械掘削	(バックホウ0.80m³)				98.5	—	0.4	—	12.5	(a)		85.6	
機械床堀	(バックホウ0.80m³)				74.4			—	(コンクリート塊処分量)	(b)		74.4	160.0 (a) + (b)
機械路体盛立	(バックホウ0.80m³)			(		—	(衣土分控除量)	) × 1/	(締固めによる変化率)	©			(盛立全量)
機械路床盛立	(バックホウ0.80m³)			(				) × 1/	(締固めによる変化率)	(d)			(c) + (d)
機械埋戻	(種別D)				64.8			× 1/	(締固めによる変化率)	(e)		72.0	(埋戻全量)
機械埋戻	(バックホウ0.80m³締固め無し)									(f)		72.0	(e) + (f)
残土運搬処理					160.0	—					72.0	=	88.3

土 工 計 算 書 (1)

位 置	横 断 面 積			平 均 横 断 面 積			距 離			
	掘削	床掘	埋戻し	掘削	床掘	埋戻し		掘削	床掘	埋戻し
(m)	(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m)	(m ³)	(m ³)	(m ³)
NO. 0+1. 90 1. 90	3. 1	2. 1	2. 1	—	—	—	—	—	—	—
NO. 0+10. 00 10. 00	3. 1	2. 1	2. 1	3. 10	2. 10	2. 10	8. 10	25. 1	17. 0	17. 0
BC1 18. 85	4. 0	2. 0	2. 4	3. 55	2. 05	2. 25	8. 85	31. 4	18. 1	19. 9
SP1 24. 25	2. 8	2. 0	1. 3	3. 40	2. 00	1. 85	5. 40	18. 4	10. 8	10. 0
EC1 29. 64	2. 3	1. 7	1. 0	2. 55	1. 85	1. 15	5. 39	13. 7	10. 0	6. 2
NO. 1+13. 94 33. 94	2. 3	1. 7	1. 0	2. 30	1. 70	1. 00	4. 30	9. 9	7. 3	4. 3
NO. 1+13. 94 33. 94		0. 6	0. 4	—	—	—	—	—	—	—
NO. 2 40. 00		0. 6	0. 4	0. 00	0. 60	0. 40	6. 06	0. 0	3. 6	2. 4
NO. 2+12. 6 52. 60		0. 6	0. 4	0. 00	0. 60	0. 40	12. 60	0. 0	7. 6	5. 0
合 計							50. 7	98. 5	74. 4	64. 8

排水工数量集計表					
名 称	品 種	形状・寸法等		計 算 式 等	備 考
排水構造物工	自由勾配側溝	W500×H400		L= NO.0+6.80 ～ NO.1+17.07 = 30.0 m	
	横断用自由勾配側溝	W500×H400		L= NO.2+3.24 ～ NO.2+4.81 = 2.0 m	自由勾配側溝(縦断) ΣL= 30.0
	横断用自由勾配側溝	W500×H500		L= NO.1+17.07 ～ NO.2+3.24 = 7.9 m	
	グレーチング	縦断500用 T25	開閉式 L=1000	= 3 枚	
	自由勾配側溝用甲蓋	500用	L500	N= (30.0÷2-3)×2 = 24 枚	
	横断用自由勾配側溝 グレーチング	横断500用	L=1000	N= (2.0+7.9)÷2 = 5 枚	
	ベンチフリュームボックス	500×500	L=2000	L= NO.0+2.86 ～ NO.0+6.80 = 4.0 m	
	削孔	Φ200		= 3 孔	
	洗い場	600×1300×600	Co=0.6m3	= 1 箇所	
	手動簡易ゲート	200×200 引上式		= 2 基	
	VU管	Φ150		L= 0.6+0.6 = 1.2 m	
	取付式分水栓	Φ150		= 2 箇所	

自由勾配側溝工計算書

位 置	インバート厚	平均インバート厚	幅	距 離	体 積	摘 要
(m)	(t)	(t)	(B)	(m)	(m ³)	
L側						
NO. 0+6. 80	0. 09	—	0. 50	—	—	
NO. 0+10. 00	0. 07	0. 08	0. 50	3. 22	0. 1	標準型 500×400型
NO. 0+12. 78	0. 05	0. 06	0. 50	2. 78	0. 1	標準型 500×400型
BC1	0. 05	0. 05	0. 50	6. 06	0. 2	標準型 500×400型
SP1	0. 05	0. 05	0. 50	5. 28	0. 1	標準型 500×400型
EC1	0. 05	0. 05	0. 50	5. 28	0. 1	標準型 500×400型
NO. 1+17. 07	0. 05	0. 05	0. 50	7. 43	0. 2	標準型 500×400型
NO. 1+17. 07	0. 15	—	0. 50	—	—	横断型 500×500型
NO. 2	0. 13	0. 14	0. 50	3. 74	0. 3	横断型 500×500型
NO. 2+3. 24	0. 15	0. 14	0. 50	4. 15	0. 3	横断型 500×500型
NO. 2+3. 24	0. 05	—	0. 50	—	—	横断型 500×400型
NO. 2+4. 81	0. 05	0. 05	0. 50	2. 00	0. 1	横断型 500×400型
合計					1. 5	

擁 壁 工 数 量 計 算 書						
名 称	品 種	形状・寸法等		計 算 式 等		備 考
擁壁工	重力式擁壁	18-8-40BB	H1330～H1800	V= 重力式擁壁計算書より	= 26.9 m3	
	スリップバー			N= 重力式擁壁工詳細図より	= 9.0 本	
	1本あたり数量	SR235 Φ25×700			= 0.0027 t	
		VPΦ30		L=	= 0.45 m	
	現場打ちコンクリート			L= 平面図より	= 4.0 m	
	10mあたり数量	コンクリート	18-825BB	V= 洗い場工構造図より	= 1.07 m3	
		型枠	一般型枠	A= 洗い場工構造図より	= 14.2 m2	
		砕石	RC-40	V= 洗い場工構造図より	= 0.24 m3	
	現況フェンス撤去・再設置			L=	= 4.0 m	
	補強コンクリート			N= 構造図(2)より	= 2.0 箇所	
	1箇所あたり数量	コンクリート	18-825BB	N= 構造図(2)より	= 0.1 m3	
		型枠	一般型枠	N= 構造図(2)より	= 0.4 m2	
	間詰コンクリート	18-8-25BB		V= 13.2×0.1	= 1.3 m3	
	砕石埋戻し	RC-40		V= 間詰コンクリート計算書より	= 1.4 m3	
縁石工	地先境界ブロック	B種		L= NO.0+2.12 ～ NO.0+6.46	= 5.1 m	L側
				L= NO.1+17.68 ～ NO.2+12.60	= 15.0 m	L側
				L= NO.1+13.94 ～ NO.2+2.52	= 8.6 m	R側
				合計	= 28.7 m	

重力式擁壁工(1)計算書

W300

位 置	距 離	直 高	コ ン ク リ ー ト			基 礎			型 枠		
			断 面	平均断面	体 積	巾	平 均 巾	面 積	長	平 均 長	面 積
(m)	(m)	(m)	(m ²)	(m ²)	(m ³)	(m)	(m)	(m ²)	(m)	(m)	(m ²)
PN0.0+1.65 1.65	—	1.80	1.03	—	—	0.94	—	—	3.68	—	—
PN0.0+3.76 3.76	2.99	1.77	1.00	1.02	3.0	0.93	0.94	2.8	3.62	3.65	10.9
PN0.0+10.00 10.00	6.24	1.61	0.87	0.94	5.9	0.88	0.91	5.7	3.29	3.46	21.6
BC1 18.85	8.84	1.45	0.75	0.81	7.2	0.84	0.86	7.6	2.96	3.13	27.7
SP1 24.25	5.53	1.40	0.71	0.73	4.0	0.82	0.83	4.6	2.86	2.91	16.1
EC1 29.64	5.53	1.36	0.69	0.70	3.9	0.81	0.82	4.5	2.78	2.82	15.6
PN0.1+13.94 33.94	4.30	1.33	0.66	0.68	2.9	0.80	0.81	3.5	2.72	2.75	11.8
合 計	33.4				26.9			28.7			103.7

間詰コンクリート計算書

位 置	横 断 面 積			平 均 横 断 面 積			距 離	M1間詰コン	M2碎石埋戻し	
	M1間詰コン	M2碎石埋戻し		M1間詰コン	M2碎石埋戻し					
(m)	(m)	(m2)		(m)	(m2)		(m)	(m2)	(m3)	
NO. 0+6. 46 6. 46	1. 0	0. 1		—	—		—	—	—	
NO. 0+10. 00 10. 00	1. 0	0. 1		1. 00	0. 10		3. 54	3. 5	0. 4	
BC1 18. 85	0. 4	0. 04		0. 70	0. 07		8. 85	6. 2	0. 6	
NO. 1+2. 00 22. 00	0. 4	0. 04		0. 40	0. 04		3. 15	1. 3	0. 1	
NO. 1+6. 38 26. 38	0. 2	0. 02		—	—		—	—	—	
EC1 29. 62	0. 2	0. 02		0. 20	0. 02		3. 24	0. 6	0. 1	
NO. 1+17. 63 37. 63	0. 2	0. 02		0. 20	0. 02		8. 01	1. 6	0. 2	
小 計							26. 8	13. 2	1. 4	

構 造 物 取 壊 し 工 数 量 計 算 書							
名 称	品 種	形状・寸法等		計 算 式 等			備 考
無筋コンクリート	現場打ちコンクリート	(4)		V=	取壊し平面図より	= 0.4 m3	
	ブロック塀	(8)		V=	取壊し平面図より	= 7.0 m3	※撤去費のみ
	地先境界ブロック基礎	(5)-2		V=	取壊し平面図より	= 0.2 m3	
					合計	= 7.6 m3	取壊し量
	殻運搬	無筋コンクリート殻		V=	0.4 + 0.2	= 0.6 m3	
	殻処分	無筋コンクリート殻			0.6 × 2.35	= 1.4 t	
二次製品	BF-500	(1)		V=	取壊し平面図より	= 3.3 m3	L= 44.1 m
	BF-500蓋1種	(2)	111kg/m	V=	取壊し平面図より	= 0.1 m3	N= 2.0 枚
	BF-500蓋2種	(3)	177kg/m	V=	取壊し平面図より	= 1.3 m3	N= 17.0 枚
	地先境界ブロック	(5)	41.7kg/m	V=	取壊し平面図より	= 0.2 m3	L= 10.8 m
					合計	= 4.9 m3	
	殻運搬	二次製品殻		V=		= 4.9 m3	土工控除 無筋7.6+二次製品4.9=12.5m3
	殻処分	二次製品殻			4.9 × 2.50	= 12.3 t	
アスファルト舗装舗装							
	舗装版切断	舗装厚(想定)t=4cm		L=	取壊し平面図より	= 5.2 m	
	舗装版破碎			A=	取壊し平面図より	= 10.4 m2	
	殻運搬	アスファルト殻		V=	10.4 × 0.04	= 0.4 m3	
	殻処分	アスファルト殻			0.4 × 2.35	= 0.9 t	

資材単価等について

工事費の積算にあたっては、長野県建設部の「令和8年度実施設計単価表」や積算資料(財団法人経済調査会)及び建設物価(財団法人建設物価調査会)に設定されている単価により予定価格を算出しています。

また、見積もり等による単価は下記のとおりです。

なお、使用した単価は予定価格算出のものであり、特定の製品や民間取引を指定したものではありません。

見積等により決定している設計単価

(四)

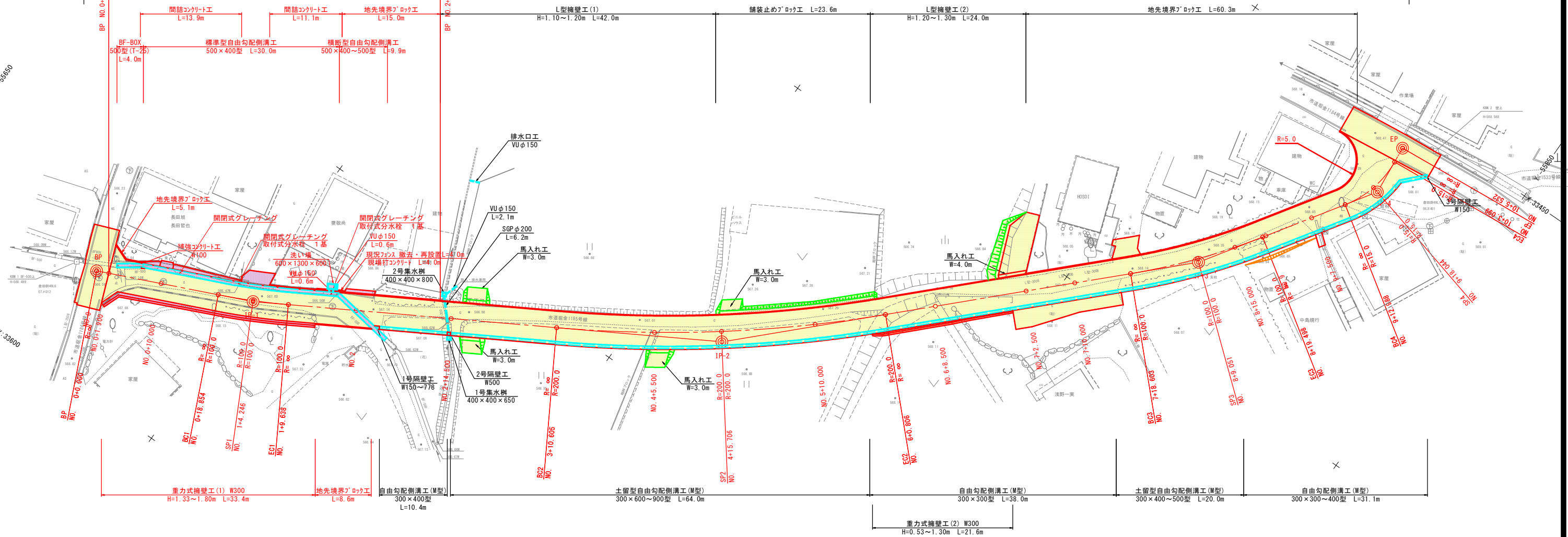
[illegible]

平面図

SCALE 1:300 (A1)
1:600 (A3)

令和8年度 市道新設改良事業 市道豊科1185号線道路改良工事
L=50.7m

施工延長 L=209.5m



施工時における注意事項

- ※1 当該計画の起点側水路に長田氏敷地内にある池の排水口があるため、水路施工時には、地権者及び監督員と協議の上、現況機能の回復を行うこと。
- ※2 BC1より2.8m付近に取入口があるため、水路施工時には、地権者及び監督員と協議の上、現況機能の回復を行うこと。
- ※3 NO.2より14.50付近の臺氏耕作地の現況状況では、取入口・排水口が兼用となっているが、施工時には地権者及び監督員と協議の上、排水口を決定すること。
- ※4 馬入れ工の設置位置について地権者及び監督員と立会い・協議を行い決定すること。
- ※5 起点側及び終点側の舗装構成は、現況復旧を基本とし、現地状況に適した舗装構成とすること。
- ※6 その他計画図と相違ある場合には、監督員と協議の上設計修正されたい。

中心線要素表

IPNo	IP-1	IP-2	IP-3	IP-4
IA	6-10-43	14-22-53	11-58-19	38-37-17
E	100.000	200.000	100.000	15.000
TL	5.397	25.233	10.486	5.256
CL	10.784	50.201	20.895	10.111
SL	0.746	1.585	0.546	0.884

国測図根点座標一覧表

測点名	X座標	Y座標
T1013-02	33637.256	-55688.017
T1013-03	33717.199	-55690.085
T907-06	33530.078	-55838.973
T907-07	33456.422	-55876.684

世界測地系(測地成果2011)

4級基準点座標一覧表

測点名	X座標	Y座標	標高
SE-1	33612.981	-55689.134	567.147
T-1	33585.157	-55677.042	566.577
T-2	33561.298	-55728.934	566.978
T-3	33519.241	-55777.906	567.414
T-4	33494.123	-55817.133	568.335
T-5	33452.947	-55831.880	568.520

*「令和6年能登半島地震」における補正パラメータ (note2024.BL.PAR Ver1.0.1) により変換済み

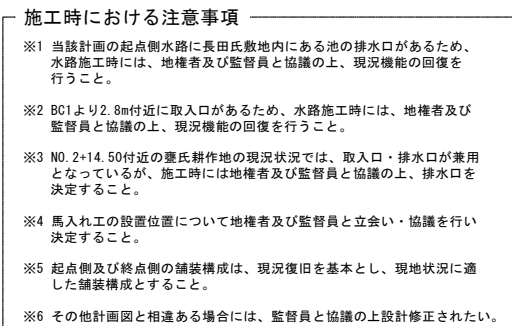
実施図

令和8年度 市道新設改良事業 市道豊科1185号線道路改良工事	
番 号	12
市道豊科1185号線	
安曇野市 豊島川	
設計会社	
測量会社	
調査会社	
安曇野市役所	

令和6年3月25日時点	
現場制約事項	1. 上水道 PEP-25 2. 下水道 VU-150, φ200
関係地権者等との調整事項	☒ 有り ☐ 無し

```
SCALE  H=1 : 500 (A1)  H=1 : 1000 (A3)
       V=1 : 100 (A1)  V=1 : 200 (A3)
```

施工延長 L=209.5m

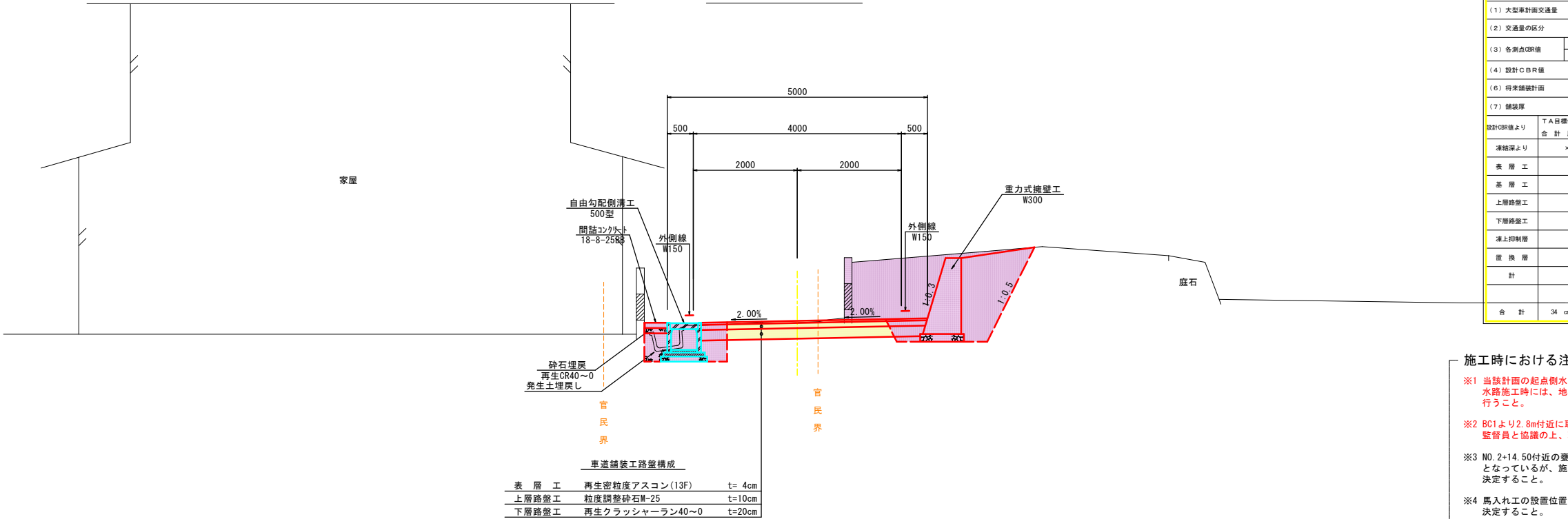


令和8年度 市道新設改良事業 市道堀金1185号線道路改良工事			
番 号	2 / 18	縦断面図	図示
市道堀金1185号線			
安曇野市 堀金鳥川			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市役所			

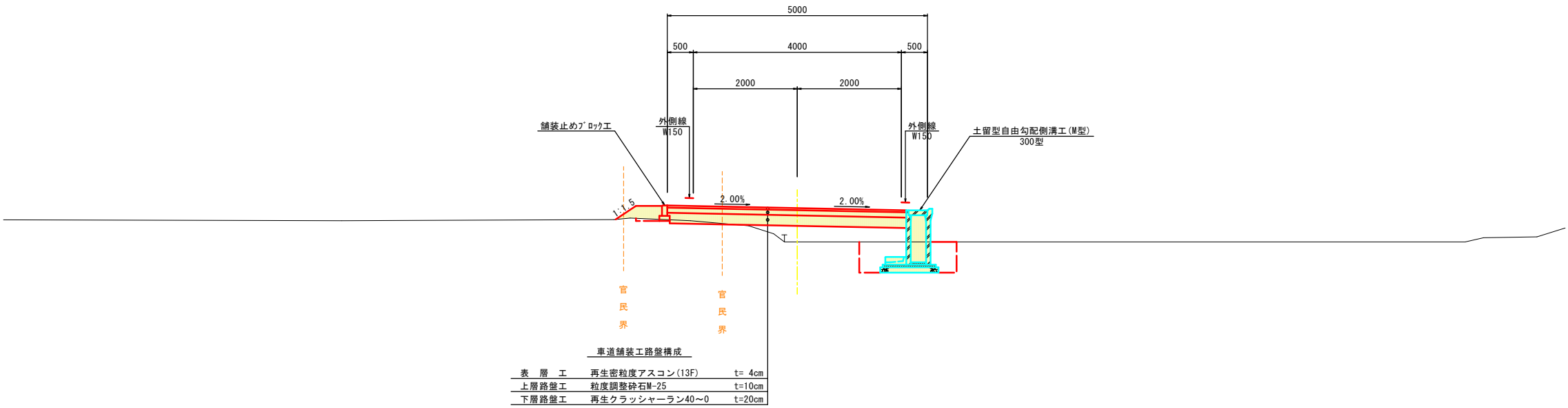
標準横断面図

SCALE 1: 50 (A1)
1: 100 (A3)

L側方向片勾配区間



標準区間



市道堀金1185号線 設計諸元表				
道路の区分	第3種 第5級 (市町村道)	交通量	観測	台/24h
幅員構成	標準部 W=5.0m	現況	断面勾配	500台未満/24h
設計速度	20km/h	幅員	況	0.00~5.31%
最小半径	15m	路面		2.0~3.7m
勾配	横断 2.0 % 縦断 0.35~2.40 %			未舗装
舗装厚決定根拠				
(1) 大型車計画交通量				
(2) 交通量の区分				
(3) 各測点CBR値				
(4) 設計CBR値				
(5) 理論最大凍結深				
(6) 将来舗装計画				
(7) 舗装厚				
設計CBR値より	TA目標値	cm	設計CBR値より	
凍結深より	合計	厚	凍結深より	
	x	=	cm	
表層工	4	cm	表層工	
基層工			基層工	
上層路盤工	10	cm	上層路盤工	
下層路盤工	20	cm	下層路盤工	
凍上抑制層			凍上抑制層	
置換層			置換層	
計	34	cm	計	
合計	34	cm	合計	

施工時における注意事項

- ※1 当該計画の起点側水路に長田氏敷地内にある池の排水口があるため、水路施工時には、地権者及び監督員と協議の上、現況機能の回復を行うこと。
- ※2 BC1より2.8m付近に出入口があるため、水路施工時には、地権者及び監督員と協議の上、現況機能の回復を行うこと。
- ※3 NO.2+14.50付近の豊氏耕作地の現況状況では、出入口・排水口が兼用となっているが、施工時には地権者及び監督員と協議の上、排水口を決定すること。
- ※4 馬入れ工の設置位置について地権者及び監督員と立会い・協議を行い決定すること。
- ※5 起点側及び終点側の舗装構成は、現況復旧を基本とし、現地状況に適した舗装構成とすること。
- ※6 その他計画図と相違ある場合には、監督員と協議の上設計修正されたい。

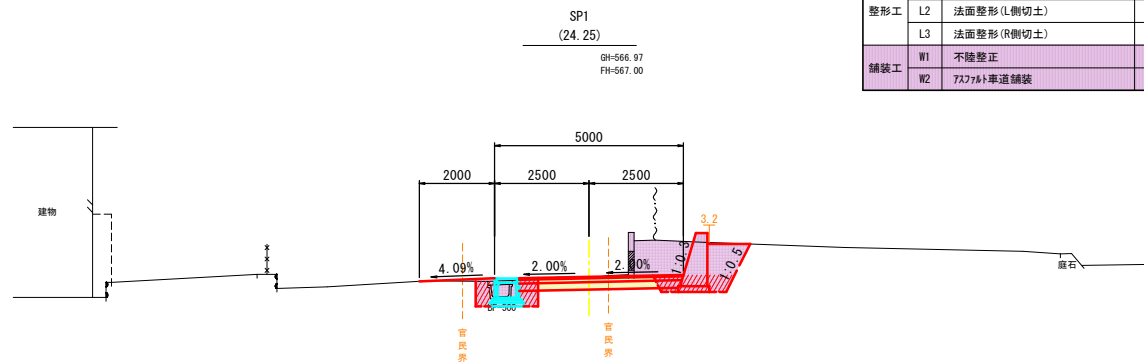
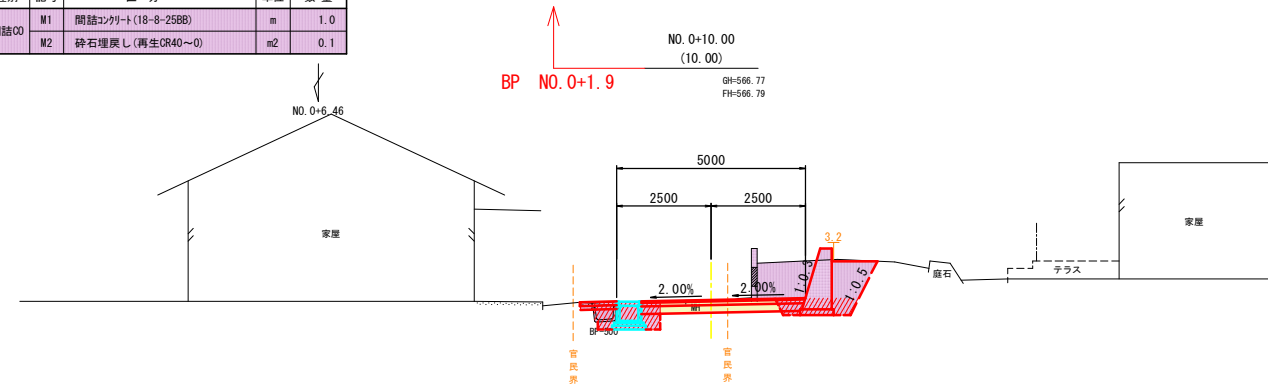
実施図

令和8年度 市道新設改良事業			
市道堀金1185号線道路改良工事			
番号	3 / 12	標準横断面図	縮尺 図示
市道堀金1185号線			
安曇野市 堀金烏川			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市役所			

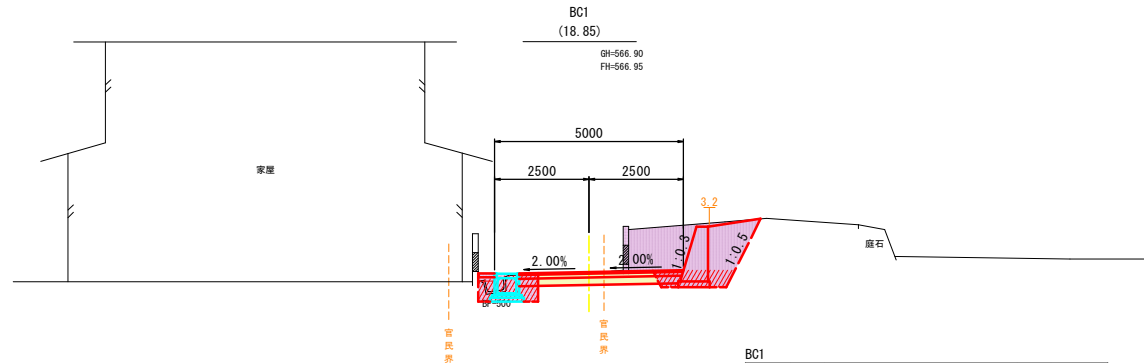
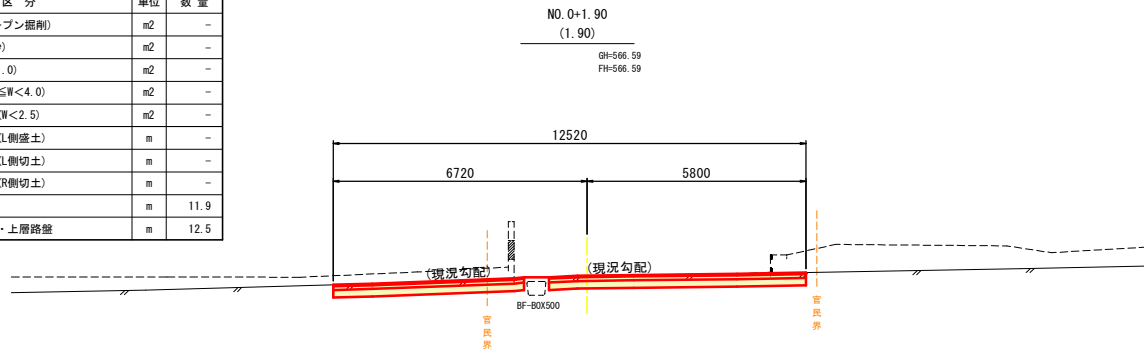
※官民界は既存境界線を基準にしています。

種別	記号	区 分	単位	数 量
掘削工	C1	掘削(オープン掘削)	m2	3.1
床掘工	C2	床掘(土砂)	m2	2.1
埋戻工	R1	埋戻(W<1.0)	m2	2.1
	R2	埋戻(1.0≦W<4.0)	m2	1.2
盛土工	B1	路床盛土(W<2.5)	m2	-
	L1	法面整形(L側盛土)	m	-
整形工	L2	法面整形(L側切土)	m	-
	L3	法面整形(R側切土)	m	1.6
舗装工	W1	不陸整正	m	3.2
	W2	アスファルト車道舗装	m	4.4

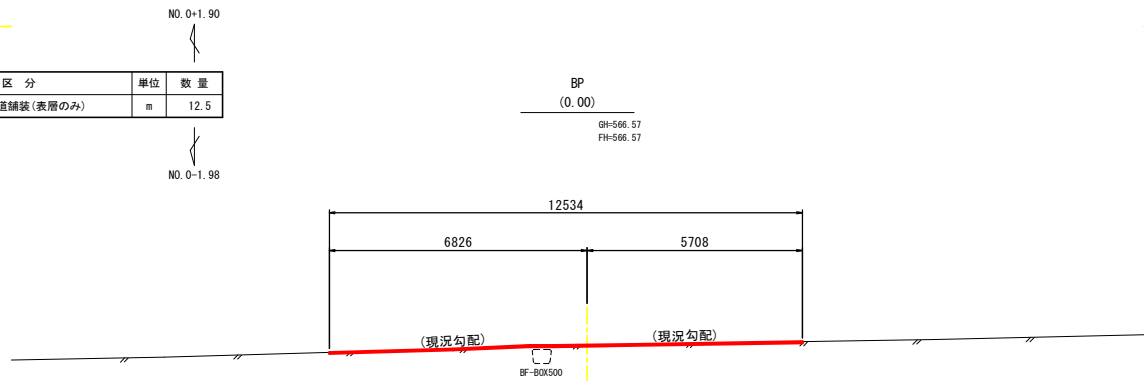
種別	記号	区 分	単位	数 量
開削工	M1	開削コンクリート(18-8-25BB)	m	1.0
	M2	砕石埋戻し(再生CR40〜0)	m2	0.1



種別	記号	区 分	単位	数 量
掘削工	C1	掘削(オープン掘削)	m2	-
床掘工	C2	床掘(土砂)	m2	-
埋戻工	R1	埋戻(W<1.0)	m2	-
	R2	埋戻(1.0≦W<4.0)	m2	-
盛土工	B1	路床盛土(W<2.5)	m2	-
	L1	法面整形(L側盛土)	m	-
整形工	L2	法面整形(L側切土)	m	-
	L3	法面整形(R側切土)	m	-
舗装工	W1	不陸整正	m	11.9
	W2	下層路盤・上層路盤	m	12.5



種別	記号	区 分	単位	数 量
舗装工	W3	アスファルト車道舗装(表層のみ)	m	12.5



種別	記号	区 分	単位	数 量
開削工	M1	開削コンクリート(18-8-25BB)	m	0.4
	M2	砕石埋戻し(再生CR40〜0)	m2	0.04

種別	記号	区 分	単位	数 量
掘削工	C1	掘削(オープン掘削)	m2	4.0
床掘工	C2	床掘(土砂)	m2	2.0
埋戻工	R1	埋戻(W<1.0)	m2	2.4
	R2	埋戻(1.0≦W<4.0)	m2	1.6
盛土工	B1	路床盛土(W<2.5)	m2	-
	L1	法面整形(L側盛土)	m	-
整形工	L2	法面整形(L側切土)	m	-
	L3	法面整形(R側切土)	m	2.0
舗装工	W1	不陸整正	m	3.2
	W2	アスファルト車道舗装	m	4.4

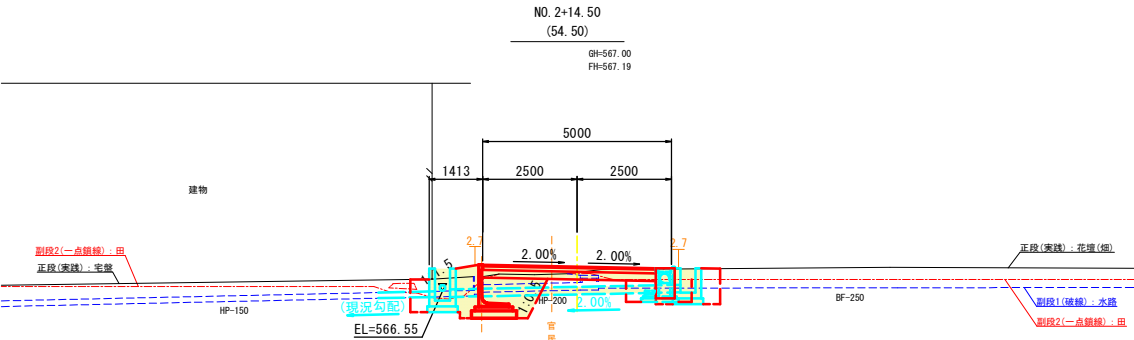
実施図

令和8年度 市道新設改良事業	
市道堀金1185号線道路改良工事	
冊 4	横 断 面 図 (1)
号 12	縮 尺 1:100(A1) 1:200(A3)
市道堀金1185号線	
安曇野市 堀金烏川	
設計会社	
測量会社	
調査会社	
安 曇 野 市 役 所	

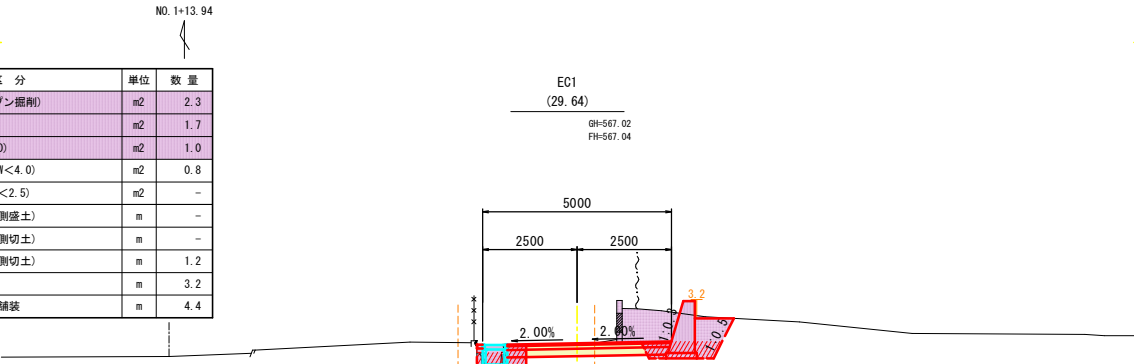
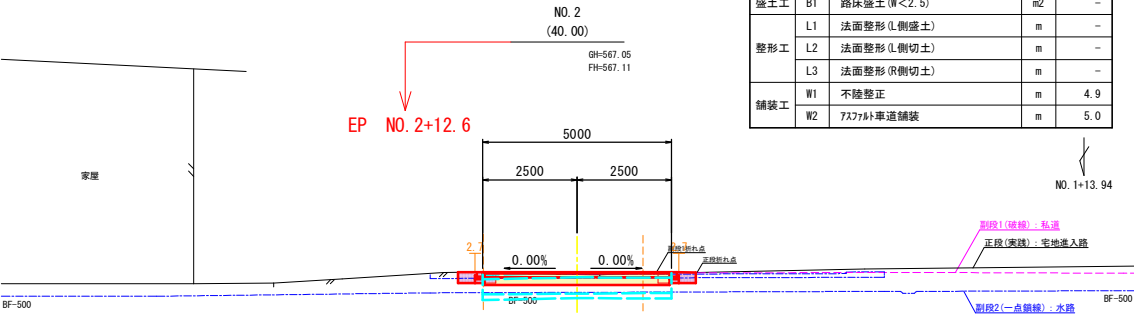
種別	記号	区 分	単位	数量(正)	数量(横)
掘削工	C1	掘削(オープン掘削)	m2	1.2	0.4
床掘工	C2	床掘(土砂)	m2	3.2	3.0
埋戻工	R1	埋戻(W<1.0)	m2	1.5	1.1
	R2	埋戻(1.0≦W<4.0)	m2	1.2	1.2
盛土工	B1	路床盛土(W<2.5)	m2	-	-
	L1	法面整形(L側盛土)	m	-	-
整形工	L2	法面整形(L側切土)	m	1.2	1.2
	L3	法面整形(R側切土)	m	-	-
舗装工	W1	不陸整正	m	2.1	2.1
	W2	7ｽﾌｯﾄ車道舗装	m	4.6	4.6

横断面図(2)

SCALE 1:100(A1)
1:200(A3)

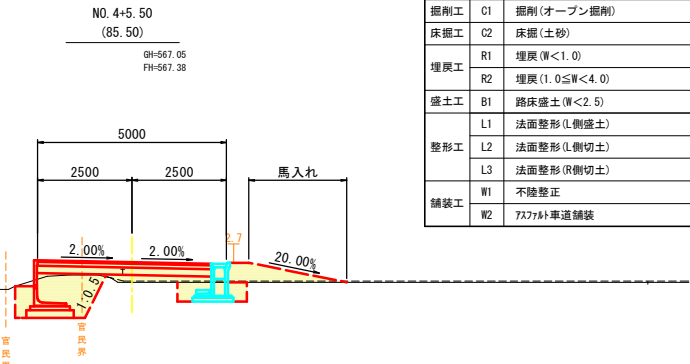


種別	記号	区 分	単位	数 量
掘削工	C1	掘削(オープン掘削)	m2	1.3
床掘工	C2	床掘(土砂)	m2	0.6
埋戻工	R1	埋戻(W<1.0)	m2	0.4
	R2	埋戻(1.0≦W<4.0)	m2	-
盛土工	B1	路床盛土(W<2.5)	m2	-
	L1	法面整形(L側盛土)	m	-
整形工	L2	法面整形(L側切土)	m	-
	L3	法面整形(R側切土)	m	-
舗装工	W1	不陸整正	m	4.9
	W2	7ｽﾌｯﾄ車道舗装	m	5.0

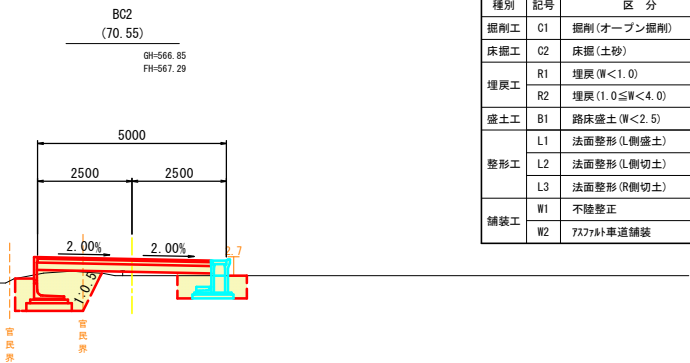


種別	記号	区 分	単位	数 量
掘削工	C1	掘削(オープン掘削)	m2	2.3
床掘工	C2	床掘(土砂)	m2	1.7
埋戻工	R1	埋戻(W<1.0)	m2	1.0
	R2	埋戻(1.0≦W<4.0)	m2	0.8
盛土工	B1	路床盛土(W<2.5)	m2	-
	L1	法面整形(L側盛土)	m	-
整形工	L2	法面整形(L側切土)	m	-
	L3	法面整形(R側切土)	m	1.2
舗装工	W1	不陸整正	m	3.2
	W2	7ｽﾌｯﾄ車道舗装	m	4.4

種別	記号	区 分	単位	数 量
間詰工	W1	間詰コンクリート(18-8-25B8)	m	0.2
	W2	砕石埋戻し(再生CR40~0)	m2	0.02



種別	記号	区 分	単位	数量(正)	数量(横)
掘削工	C1	掘削(オープン掘削)	m2	-	-
床掘工	C2	床掘(土砂)	m2	3.2	3.2
埋戻工	R1	埋戻(W<1.0)	m2	0.6	0.6
	R2	埋戻(1.0≦W<4.0)	m2	2.2	2.2
盛土工	B1	路床盛土(W<2.5)	m2	-	-
	L1	法面整形(L側盛土)	m	-	-
整形工	L2	法面整形(L側切土)	m	1.2	1.2
	L3	法面整形(R側切土)	m	-	-
舗装工	W1	不陸整正	m	-	-
	W2	7ｽﾌｯﾄ車道舗装	m	4.6	4.6



種別	記号	区 分	単位	数 量
掘削工	C1	掘削(オープン掘削)	m2	-
床掘工	C2	床掘(土砂)	m2	3.1
埋戻工	R1	埋戻(W<1.0)	m2	3.7
	R2	埋戻(1.0≦W<4.0)	m2	1.9
盛土工	B1	路床盛土(W<2.5)	m2	-
	L1	法面整形(L側盛土)	m	-
整形工	L2	法面整形(L側切土)	m	1.1
	L3	法面整形(R側切土)	m	-
舗装工	W1	不陸整正	m	-
	W2	7ｽﾌｯﾄ車道舗装	m	4.6

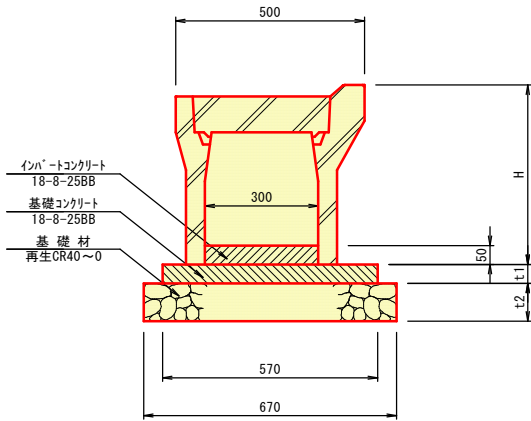
令和8年度 市道新設改良事業			
市道堀金1185号線道路改良工事			
番 号	5 / 12	横 断 面 図 (2)	縮 尺 1:100(A1) 1:200(A3)
市道堀金1185号線			
安曇野市 堀金烏川			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安 曇 野 市 役 所			

構造図 (1)

自由勾配側溝工 (M型)

S=1:10 (A1)
1:20 (A3)

300型



自由勾配側溝工 (M型) 300型数量表

(10m当り)						
種 別	t1	t2	基礎コンクリート 18-8-25BB	インバートコンクリート 18-8-25BB	型 枠	基礎材 再生CR40~0
300×300	50	100	0.3m ²	0.2m ²	1.0m ²	6.7m ²
300×400	50	100	0.3m ²	0.2m ²	1.0m ²	6.7m ²

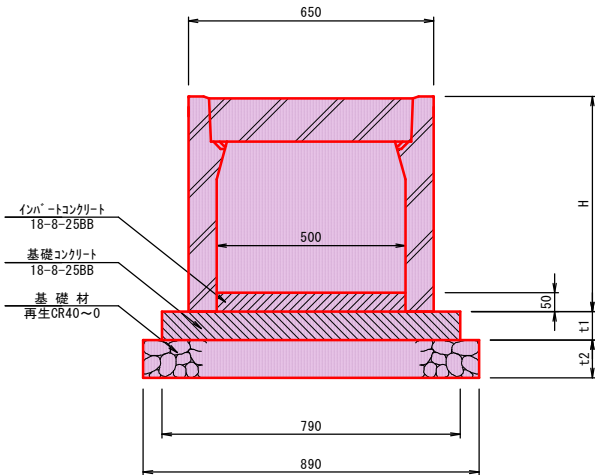
※ 上記数量表のインバートコンクリートは標準部 (t=0.05) の数値である為、
水路勾配変化部については別途計上とする。

※ グレーチングは、10mに1ヶ所施工すること。

標準型自由勾配側溝工

S=1:10 (A1)
1:20 (A3)

500型



標準型自由勾配側溝工500型数量表

(10m当り)						
種 別	t1	t2	基礎コンクリート 18-8-25BB	インバートコンクリート 18-8-25BB	型 枠	基礎材 再生CR40~0
500×400	75	100	0.6m ²	0.3m ²	1.5m ²	8.9m ²
500×500	75	100	0.6m ²	0.3m ²	1.5m ²	8.9m ²

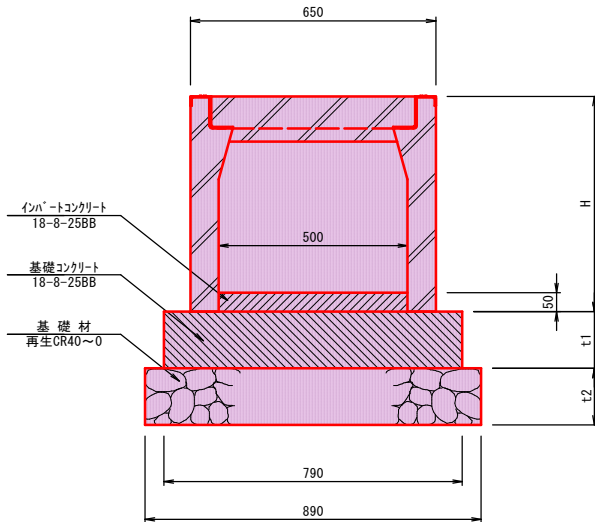
※ 上記数量表のインバートコンクリートは標準部 (t=0.05) の数値である為、
水路勾配変化部については別途計上とする。

※ グレーチングは、10mに1ヶ所施工すること。

横断型自由勾配側溝工

S=1:10 (A1)
1:20 (A3)

500型



横断型自由勾配側溝工500型数量表

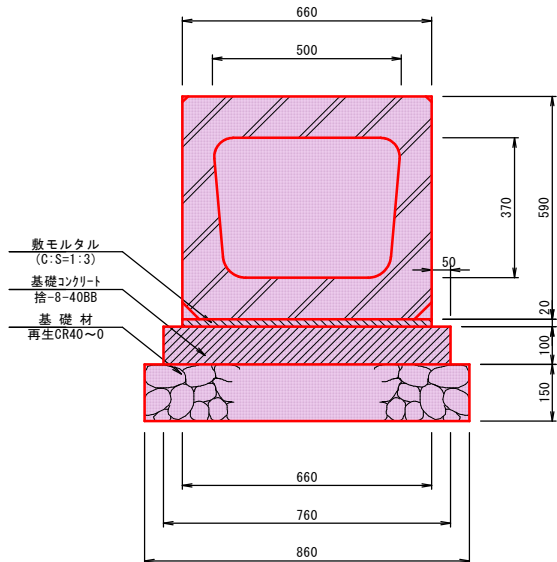
(10m当り)						
種 別	t1	t2	基礎コンクリート 18-8-25BB	インバートコンクリート 18-8-25BB	型 枠	基礎材 再生CR40~0
500×400	150	150	1.2m ²	0.3m ²	3.0m ²	8.9m ²
500×500	150	150	1.2m ²	0.3m ²	3.0m ²	8.9m ²

※ 上記数量表のインバートコンクリートは標準部 (t=0.05) の数値である為、
水路勾配変化部については別途計上とする。

ベンチフリュームBOX

S=1:10 (A1)
1:20 (A3)

T-25 500型



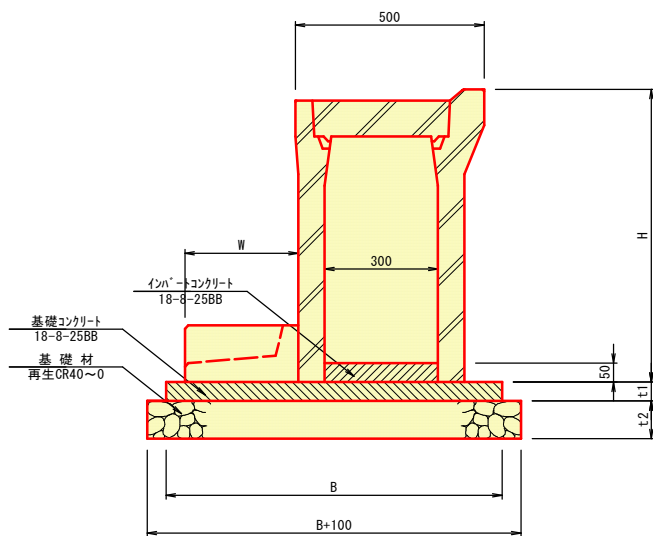
ベンチフリュームBOX 500型

(10m当り)				
種 別	敷モルタル (C:S=1:3)	基礎コンクリート 捨-8-40BB	型 枠	基礎材 再生CR40~0
数 量	0.1m ²	0.8m ²	2.0m ²	8.6m ²

土留型自由勾配側溝工 (M型)

S=1:10 (A1)
1:20 (A3)

300型 (300×600)



土留型自由勾配側溝工 (M型) 300型数量表

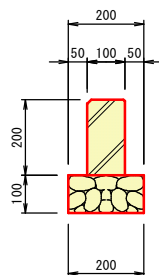
(10m当り)							
種 別	W	B	t1	t2	基礎コンクリート 18-8-25BB	インバートコンクリート 18-8-25BB	基礎材 再生CR40~0
300×400	300	860	50	100	0.4m ²	0.2m ²	9.6m ²
300×500	300	860	50	100	0.4m ²	0.2m ²	9.6m ²
300×600	300	890	50	100	0.4m ²	0.2m ²	9.9m ²
300×700	400	990	50	100	0.5m ²	0.2m ²	10.9m ²
300×800	400	990	50	100	0.5m ²	0.2m ²	10.9m ²
300×900	400	1020	50	100	0.5m ²	0.2m ²	11.2m ²

※ 上記数量表のインバートコンクリートは標準部 (t=0.05) の数値である為、
水路勾配変化部については別途計上とする。

※ グレーチングは、10mに1ヶ所施工すること。

舗装止めブロック工

S=1:10 (A1)
1:20 (A3)



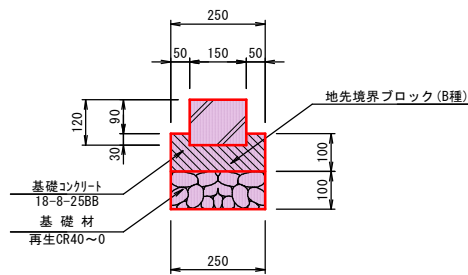
舗装止めブロック工数量表

(10m当り)		
種 別	型 枠	基礎材 再生CR40~0
数 量	2.0m ²	2.0m ²

地先境界ブロック工

S=1:10 (A1)
1:20 (A3)

(B種)



地先境界ブロック工 (B種) 数量表

(10m当り)		
種 別	基礎コンクリート 18-8-25BB	基礎材 再生CR40~0
数 量	0.2m ²	2.5m ²

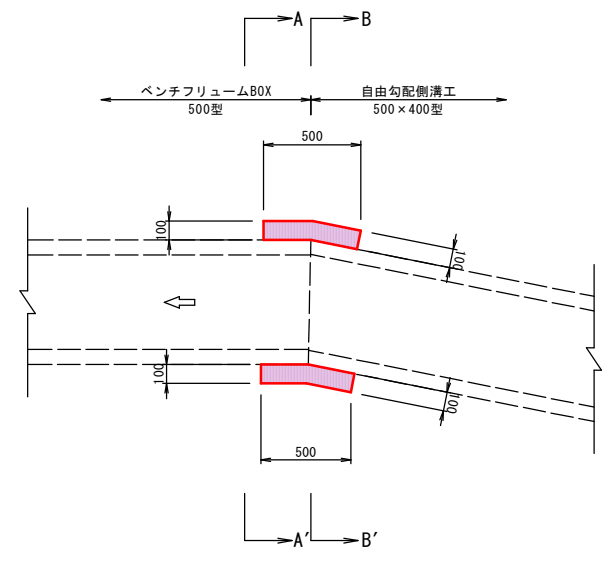
実施図

令和8年度				市道新設改良事業			
				市道堀金1185号線道路改良工事			
番号	6	12	構造図(1)		縮尺	図示	
市道堀金1185号線							
安曇野市 堀金鳥川							
設計会社							
測量会社							
調査会社							
安曇野市役所							

構造図 (2)

補強コンクリート工 S=1:20 (A1)
1:40 (A3)

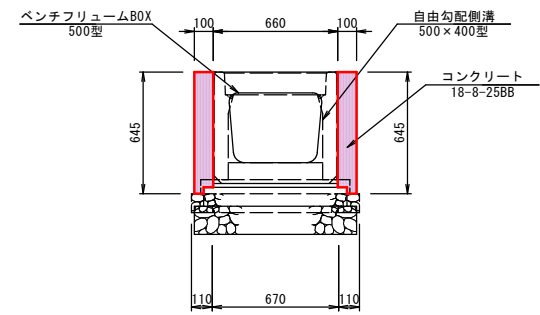
平面図



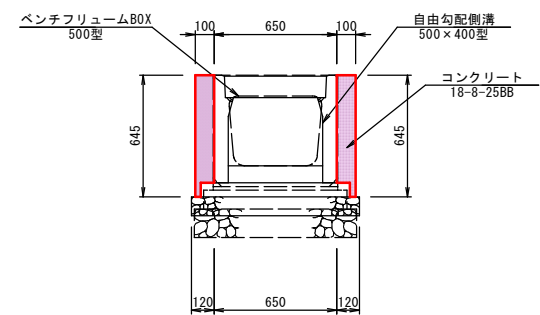
補強コンクリート工数量表

(1箇所毎)		
種 別	コンクリート 18-8-25BB	型 枠
数 量	0.1m ³	0.4m ²

A-A' 断面図

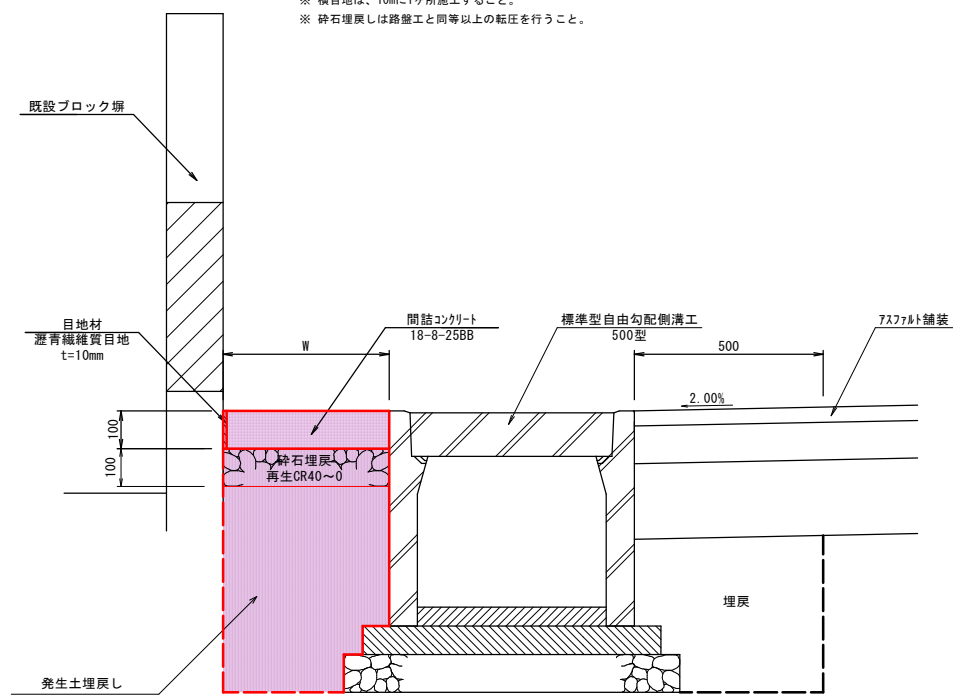


B-B' 断面図



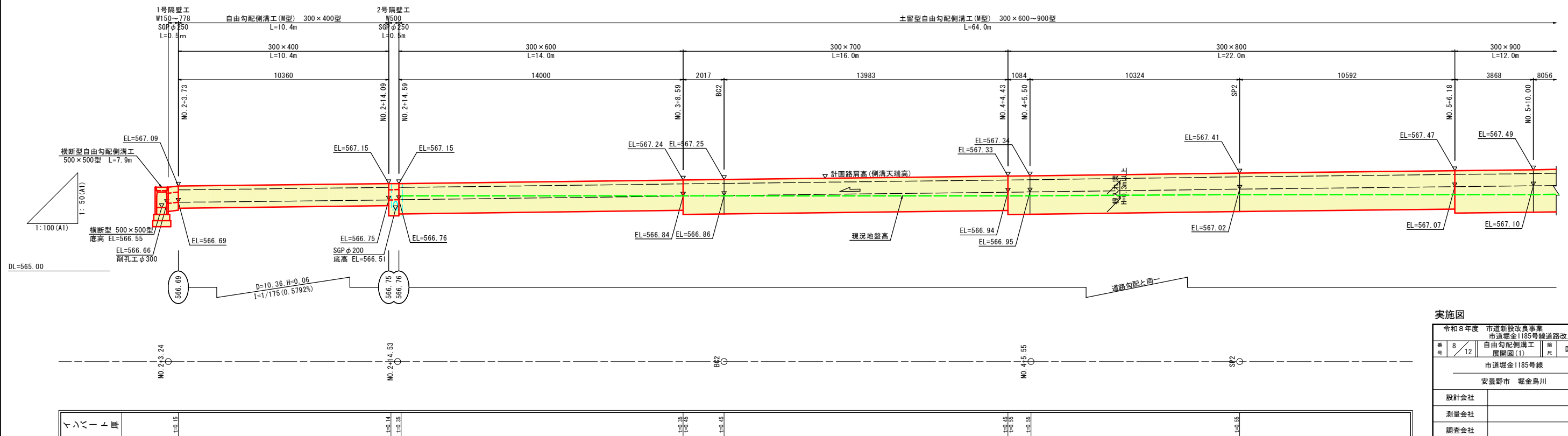
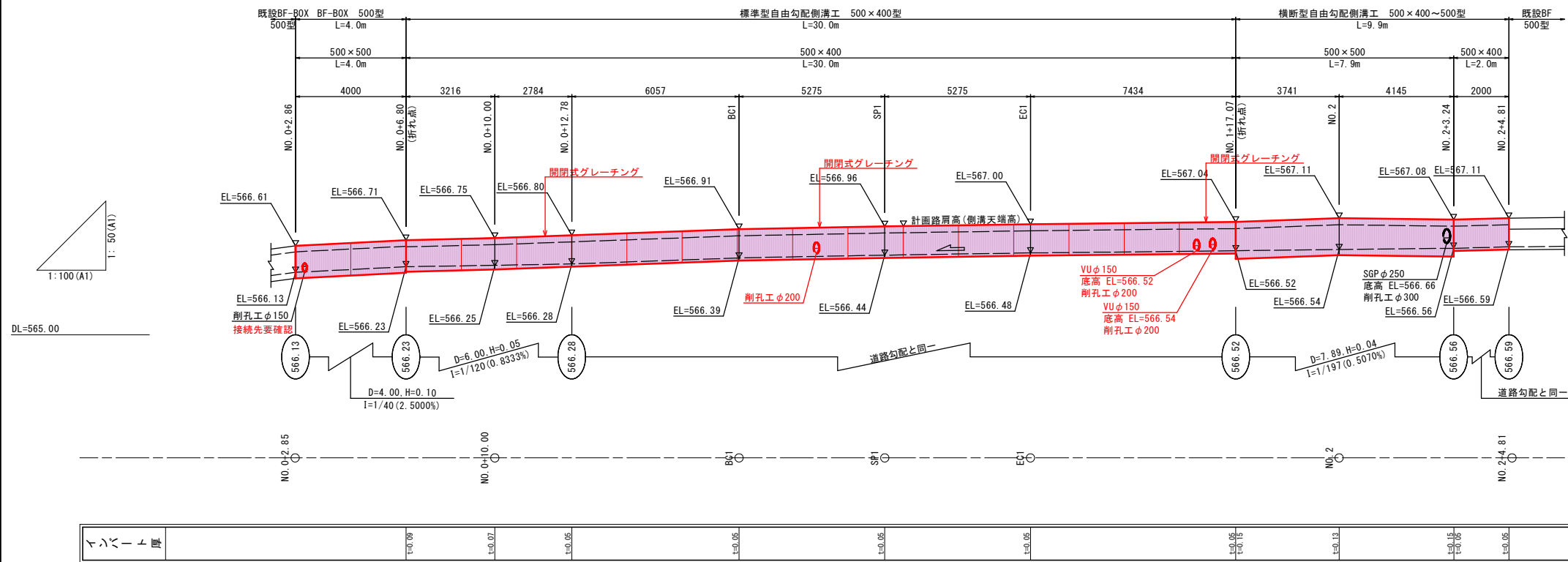
間詰コンクリート工 S=1:10 (A1)
1:20 (A3)

※ 横目地は、10mに1ヶ所施工すること。
※ 砕石埋戻しは路盤工と同等以上の転圧を行うこと。



実施図			
令和8年度		市道新設改良事業	
		市道堀金1185号線道路改良工事	
番号	7 / 12	構造図(2)	縮尺 図 示
市道堀金1185号線			
安曇野市 堀金島川			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安 曇 野 市 役 所			

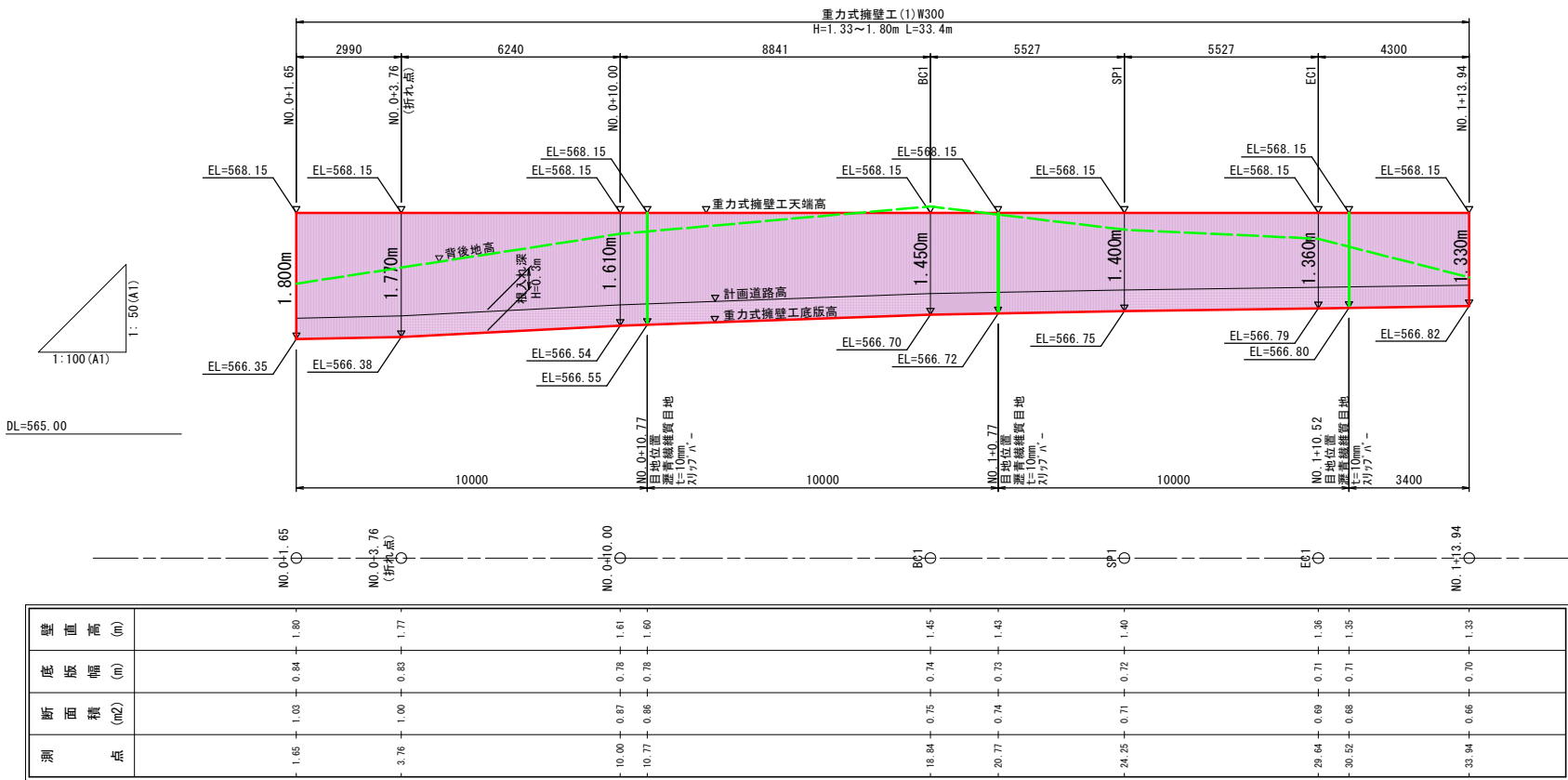
自由勾配側溝工展開図(1)



実施図				
令和8年度 市道新設改良事業				
市道堀金1185号線道路改良工事				
番号	8	12	自由勾配側溝工 展開図(1)	図示
市道堀金1185号線				
安曇野市 堀金烏川				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
安曇野市役所				

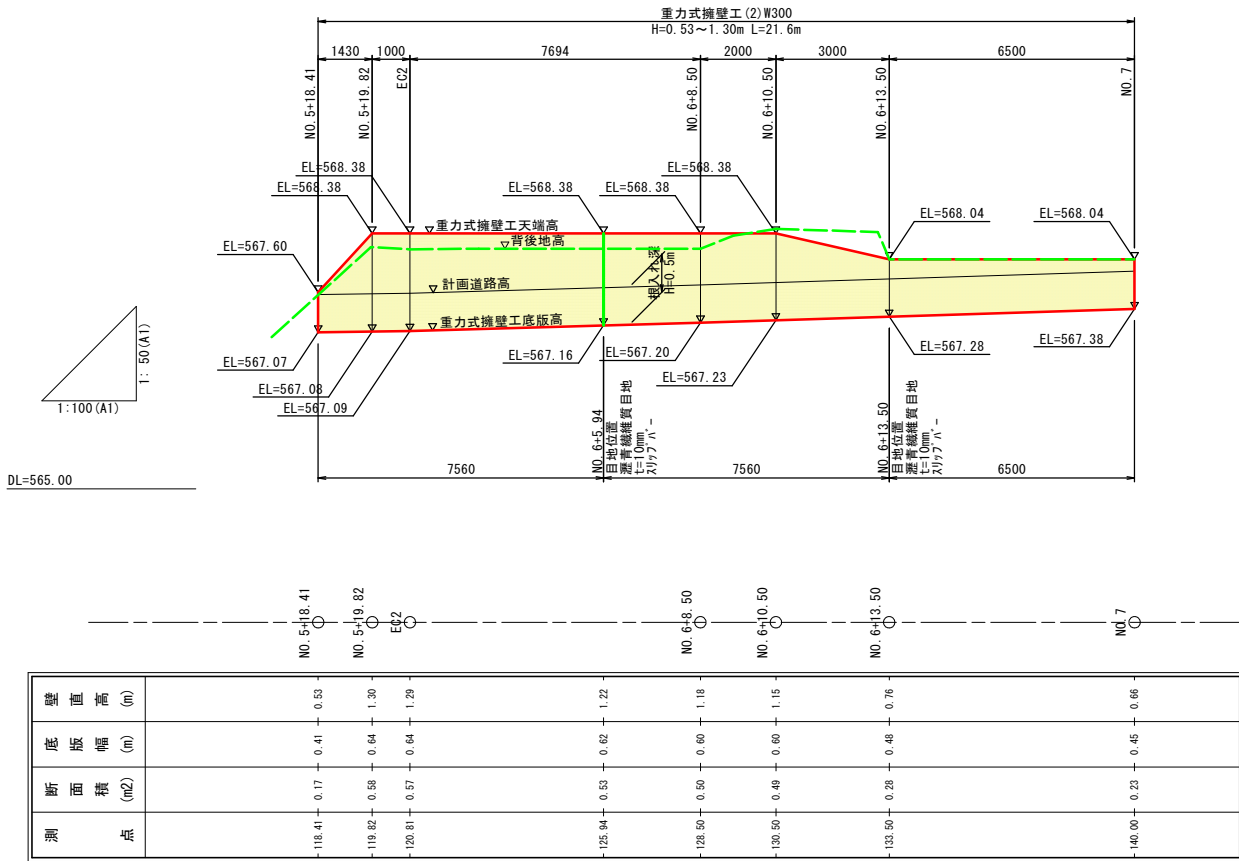
重力式擁壁工詳細図

重力式擁壁工展開図(1)



※ 本図は計画重力式擁壁工延長にて展開した展開図である。

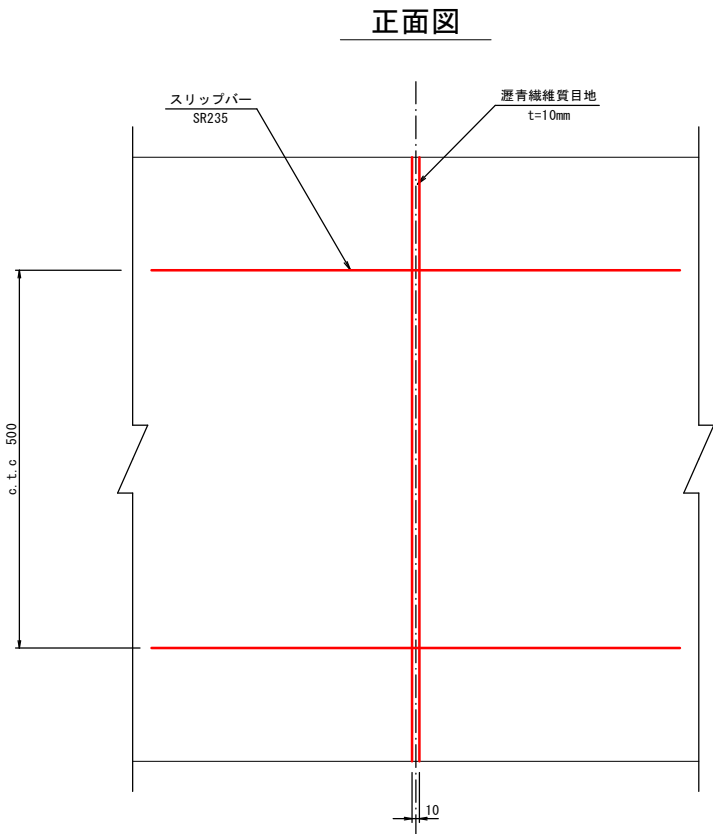
重力式擁壁工展開図(2)



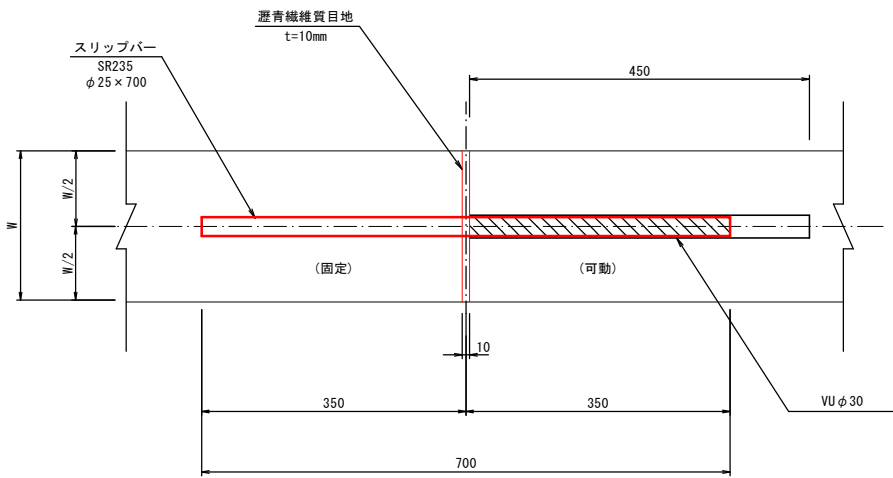
※ 本図は計画重力式擁壁工延長にて展開した展開図である。

目地詳細図

S=1: 5 (A1)
1: 10 (A3)



断面図



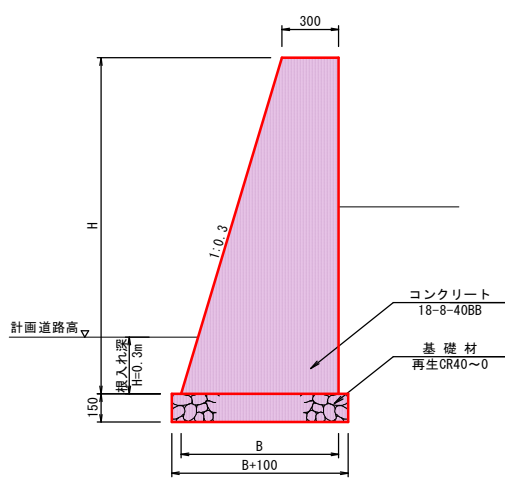
スリップバー数量表

(1本張り)		
種別	SR235 φ25×700	VP φ30
数量	2.7 kg	0.45m

※ スリップバーは、コンクリート打設により、ズレが生じないように、施工には十分注意し、適切な固定方法をとること。
※ VP端部はモルタルが入らないように塞ぐこと。

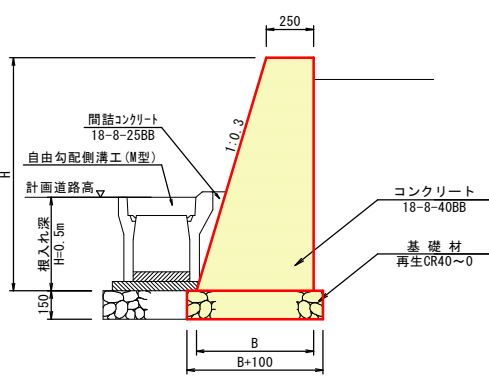
重力式擁壁工構造図(1)

S=1: 20 (A1)
1: 40 (A3)



重力式擁壁工構造図(2)

S=1: 20 (A1)
1: 40 (A3)



実施図

令和8年度 市道新設改良事業			
市道堀金1185号線道路改良工事			
番号	9 / 12	重力式擁壁工 詳細図	縮尺 図 示
市道堀金1185号線			
安曇野市 堀金鳥川			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市役所			

洗い場工構造図

平面図

S=1:20 (A1)
1:40 (A3)

断面図

S=1:20 (A1)
1:40 (A3)

洗い場工計算表

600×1300×600

控除数量
・内径が30cm以下の構造物は控除しない

(1箇所当り)

名 称	規 格	計 算 式	数 量
基礎材	再生CR40~0	$1.40 \times 1.00 + 0.35 \times 1.00 = 1.75 \text{ m}^2$	1.8 m ²
型枠	小構造物	$0.90 \times 0.75 \times 2 + 1.30 \times 0.75 \times 2 + 0.60 \times 0.60 \times 2 + 1.00 \times 0.60 \times 2 + 0.15 \times 0.30 \times 2 - 0.60 \times 0.30 \times 2 + 0.30 \times 0.45 \times 2 + 0.90 \times 0.45 \times 0.15 \times 0.30 \times 2 + 0.60 \times 0.30 = 5.60 \text{ m}^2$	5.6 m ²
コンクリート	18-8-25BB	$0.90 \times 1.30 \times 0.75 + 0.90 \times 0.30 \times 0.45 - 0.60 \times 1.00 \times 0.60 - 0.15 \times 0.60 \times 0.30 \times 2 = 0.59 \text{ m}^3$	0.6 m ³
取付式分水栓	φ150用		1 基
手動簡易ゲート	引上式	200×200	2 基

現場打コンクリート工

S=1:10 (A1)
1:20 (A3)

現場打コンクリート工数量表

(10m当り)

種 別	コンクリート	型 枠	基 礎 材
	18-8-25BB		再生CR40~0
数 量	1.07m ³	14.2 m ²	0.24 m ³

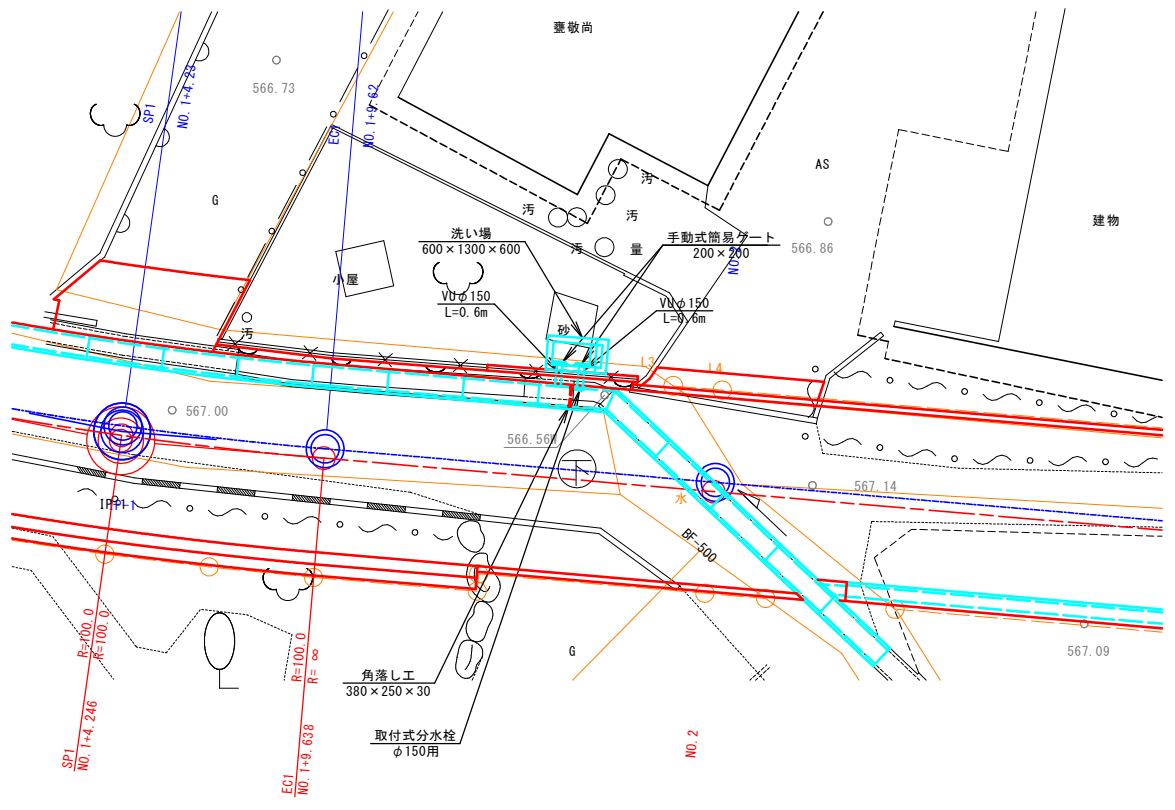
実施図

令和8年度 市道新設改良事業 市道堀金1185号線道路改良工事			
番 号	10 / 12	洗い場工構造図	縮尺 図 示
市道堀金1185号線			
安曇野市 堀金烏川			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市役所			

掛口工詳細図

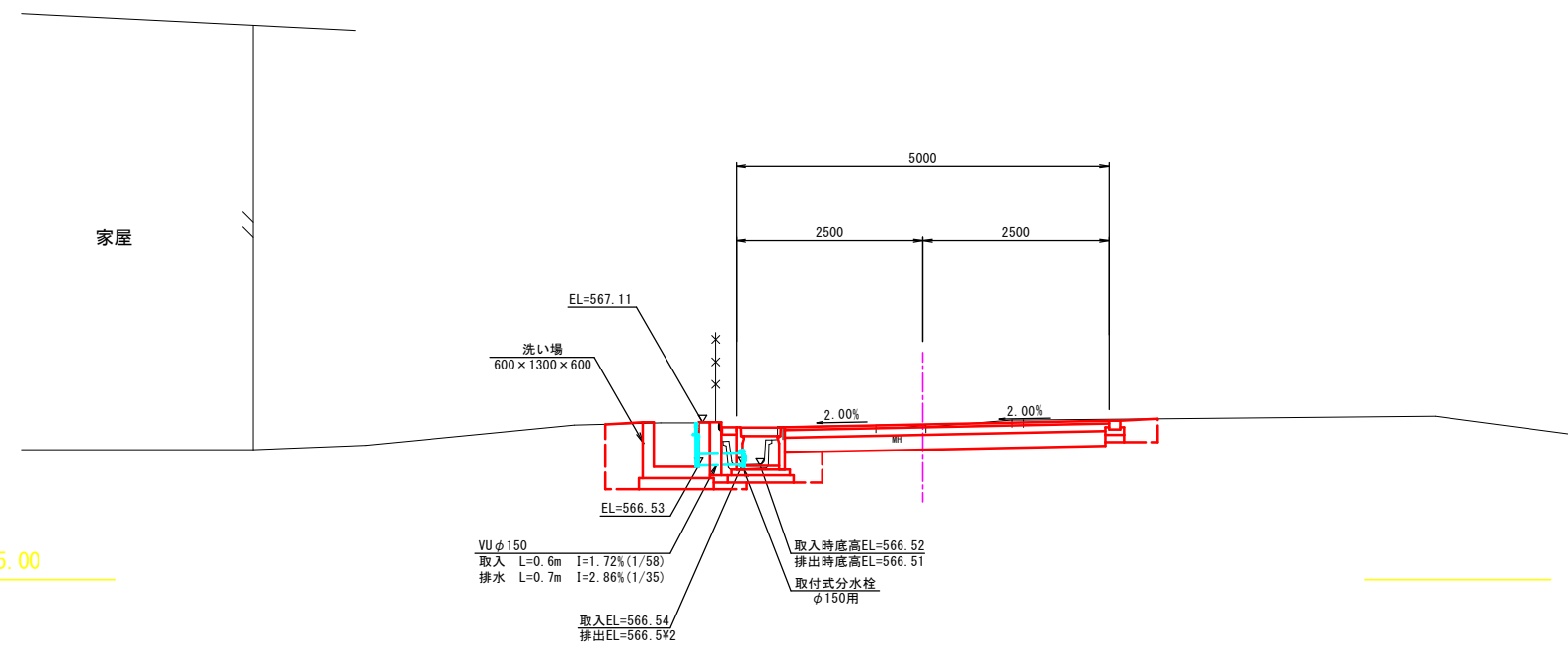
平面図

S=1:100 (A1) 1:200 (A3)



断面図

S=1:50 (A1) 1:200 (A3)



DL=565.00

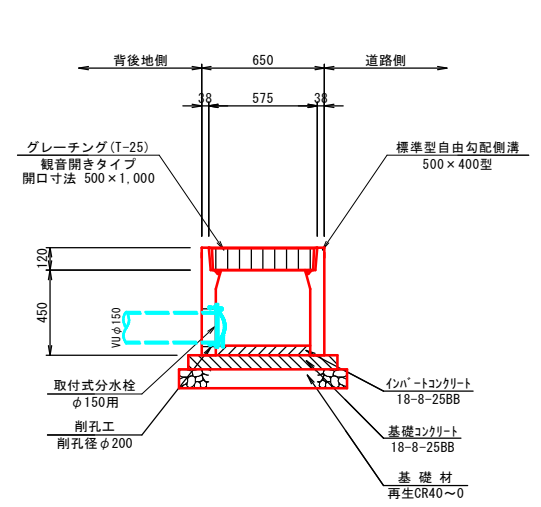
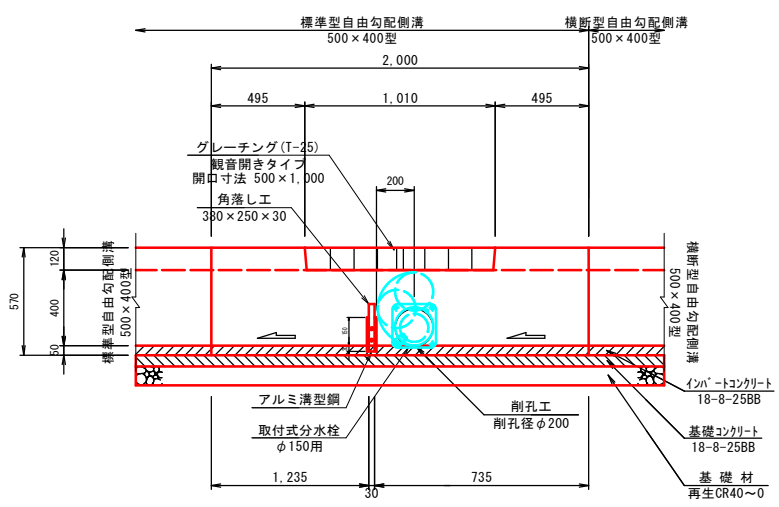
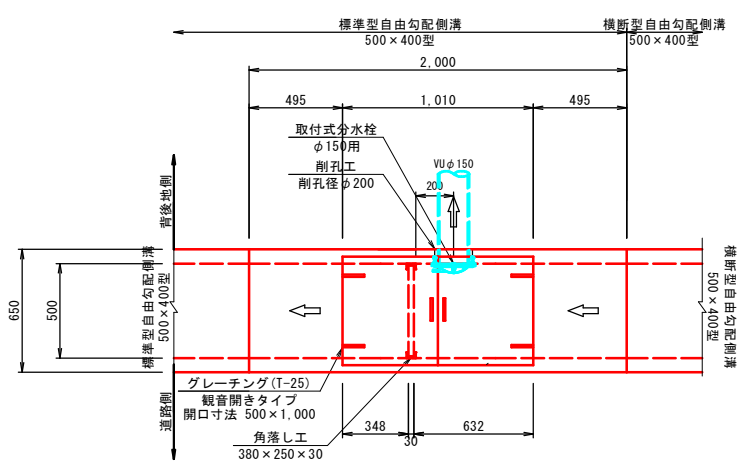
取水入口部詳細図

S=1:20 (A1) 1:40 (A3)

平面図

側面図

正面図

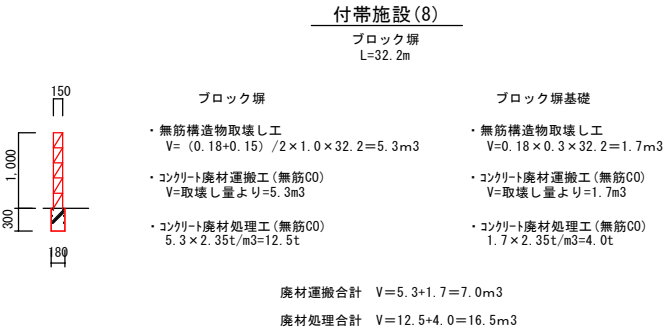
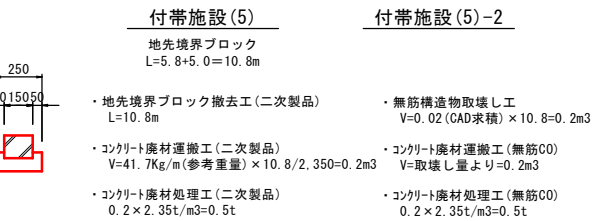
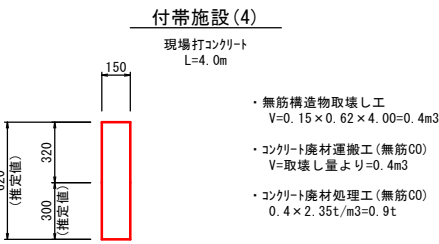
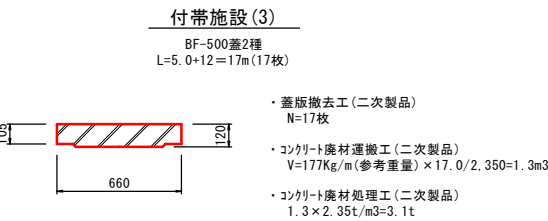
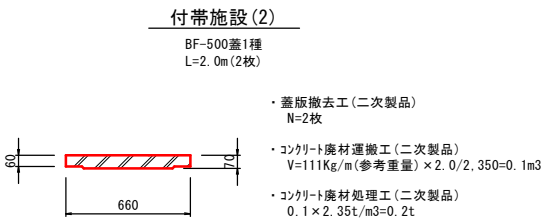
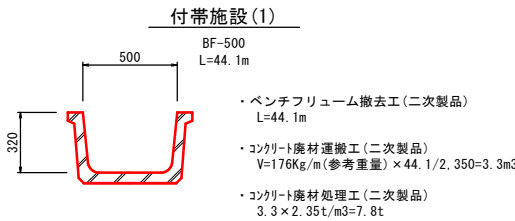


実施図

令和8年度 市道新設改良事業			
市道堀金1185号線道路改良工事			
番号	11 / 12	掛口工詳細図	縮尺 図 示
市道堀金1185号線			
安曇野市 堀金烏川			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市役所			

既設構造物撤去平面図

SCALE 1:300 (A1)
1:600 (A3)



実施図

令和8年度		市道新設改良事業	
		市道堀金1185号線道路改良工事	
番	11	図	1:300(A1)
号	12	尺	1:600(A3)
市道堀金1185号線			
安曇野市 堀金鳥川			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市役所			